

HITACHI

事業所用デジタルコードレス電話システム
卓上デジタルコードレスホン
PHS-30DA
(W-VPN対応)
取扱説明書

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、大切に保管し、いつでも見られる場所においてお使いください。

●本商品は日本国外ではご利用になれません。

主な特長

約3時間の連続通話、約36時間の待ち受けができます。(ACアダプタ未使用時)

充電は約10時間で完了します。

電話帳機能が内蔵されています。

本機に内蔵されている電話帳機能には、600件までの名前や電話番号などが登録できます。また、簡単に相手の方の電話番号が検索できます。

ヘルプ機能、メニュー機能を使って簡単にいろいろな機能が利用できます。

表示部で機能名を確認しながら操作したり、機能一覧を表示することができます。

システムキーボタン

外線ボタンとして使用できます。また、登録により、クイックダイヤル/転送キー/不在キー/代理応答キーとしても使用できます。

公衆PHSサービスのエリア内で、PHS電話機として利用可能。

別途PHS事業者(株)ウィルコムとの契約が必要です。

W-VPNサービスを利用可能。

別途PHS事業者(株)ウィルコムとの契約が必要です。

W-VPN対応環境になっている必要があります。

目次

主な特長	1
目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	4

第1章 はじめに

付属品を確認する	10
示名条押さえ・示名条の取り付け方	10
デジタルコードレスホンを使う前に	11
各部の名称と働き	12
デジタルコードレスホン	12
表示部	14
電池パックを取り付ける（交換する）	15
使用環境（モード）を設定する	16

第2章 基本的な使い方

内線電話をかける	18
外線電話をかける	19
電話をかけ直す	21
発信履歴からかけ直す（リダイヤル）	21
着信履歴からかけ直す	21
発信履歴／着信履歴を削除する	22
電話を受ける	23
外線電話を受ける	24
電話を保留する／転送する	25
電話を保留する	25
保留に応答する	25
電話を転送する	25
自分の電話番号を確認する	26
長い電話番号の表示されない部分を確認する	26
通話料金を確認する	27

第3章 電話帳の使い方

電話帳を登録する	29
ダイヤルボタンと文字入力の割り当て	29
電話帳登録操作の流れ	30
名前を登録する	30
ヨミを登録する	32
電話番号を登録する	32
グループを選択する	33
メモリNo. を登録する	33
発信／着信履歴から電話帳に新規登録する	34
電話帳を検索する	35
メモリNo. 検索	35
読み検索	35
英数字検索	36

電話帳を検索して電話をかける	36
登録されている電話帳を編集する	37
電話帳を削除する	37
電話帳の登録件数を確認する	38
電話帳グループを設定する	39
グループ名称を設定する	39
グループ着信音・グループ着信色を設定する	40
電話帳へのアクセスを禁止する	41

第4章 いろいろな機能の設定／登録

ヘルプ表示、メニュー表示で使いたい機能を選ぶ	43
自分の内線番号を常時表示させる	44
パスワードを設定する	45
日時を設定する	46
ユーザー名を表示させる	46
着信音を設定する	47
バックライト照明を設定する	49
リモート発信を設定する	49
電池アラームを設定する	50
システムキーのLEDを設定する	50
時刻表示を設定する	51
時刻アラームを設定する	52
システムキー着信鳴動音を設定する	53
システムキーに機能を設定する	54
外線機能を設定する	54
Fコードを設定する	55
クイックダイヤルを設定する	56
相手の方に自分の電話番号を知らせない	57
着信音鳴動指定を設定する	58
ボタン確認音を設定する	58
バックライトの色を設定する	59
ワンタッチで電話をかける	59
エコサプレスを設定する	60
LCDコントラストを調整する	60
音量を設定する	61
受話音量を設定する	61
着信音量を設定する	61
設定内容を確認する	62
機能の内容をお買い上げ時の設定に戻す	64

目次 (つづき)

第5章 ショートメッセージ機能

ショートメッセージを作成／登録する	67
ショートメッセージを一時的に保存する	68
ショートメッセージを検索して呼び出す	69
ショートメッセージを送信する	70
ショートメッセージを受信する	70
履歴からショートメッセージを表示する	71
ショートメッセージを編集する	71
登録済みのショートメッセージを削除する	72
ショートメッセージの登録件数を確認する	73

第6章 PHS

PHS電話機として使う	75
電話をかける	75
電話を受ける	75
PHS電話機として使うときのご注意	75
W-VPNサービスを利用する	76
W-VPNサービスの設定を確認する	77
W-VPNで内線電話をかける (N)	78
W-VPNで内線電話をかける (W)	79

第7章 その他の機能

ハンズフリー機能を使う	81
音声呼び出し機能を使う	81
外線フッキングを使うには	82
電話帳のダイヤルデータをPB信号で送るには	82
ヘッドセットを使うには	82

第8章 ご参考に

電話機の角度を調整する	84
故障かな?と思ったら	85
主な仕様と別売り品	86
主な仕様	86
ご注意	86
別売り品について	86
索引	87
機能一覧表	89

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。

本文中のマークの説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。

- この電話機システムは「第二世代コードレス電話システム標準規格」に基づいて日本国内用に設計されています。電圧や電話交換方式の異なる海外では使用できません。

This telephone is designed and adopted "PERSONAL HANDY PHONE SYSTEM ARIB STANDARD" for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の纯粹経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本商品が故障し、修理をご依頼される場合には、電話帳等にある個人情報に関するデータは削除してください。当該データに関連して何らかの損害が発生したとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

電池パックの取り扱いについて

危険

- 絶対に火の中に投げ入れたり、加熱したりしないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 指定の電話機以外の機器には使用しないでください。
- ＋と－を逆にして使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- ＋と－を針金等の金属類で接続したり、接触したりしないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。火災、けが、故障の原因となります。
- 針を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
- 当社が指定した電池パック以外は使用しないでください。
- 直接ハンダ付けしないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 電池パックには危険を防止するための保護素子が組み込まれています。分解や改造はしないでください。
- 電池パックを直接、電源コンセントに接続しないでください。発熱、破裂の原因となります。
- 万一、電池パック内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックを水や海水につけたり、ぬらさないでください。電池パックの液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。また、強い衝撃等を受けた電池パックは使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。

警告

- 液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは使用しないでください。
- 不要になった電池パックを一般のゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックはコードの端子にテープを貼り、絶縁してから、個別回収に出されるか、販売店等へお引き渡しください。
- 電池パックを電子レンジや高圧容器に入れると発熱、破裂、発火の原因となります。
- 万一、電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に傷害を起こすおそれがあります。直ちにきれいな水で洗い流してください。

注意

- 充電方法については、本商品に添付のクイックマニュアルをよくお読みください。
- 電池パックの充電温度範囲は、0℃～40℃です。この範囲外で充電したり使用すると、液漏れ、発熱、性能劣化、寿命低下の原因となります。
- 火のそば、ストーブのそばや炎天下など高温になる場所での使用、充電、放置は避けてください。液漏れ、性能低下、寿命低下の原因となります。
- お買い上げ後、初めて使用の際に、サビや破損、その他異常があると思われるときは、使用しないで販売店等へご連絡ください。
- 子供の手の届くところへは置かず、子供に使用させないでください。
- 電池パックは乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が使用機器から取り外さないように注意してください。
- 電池パックを使用しない場合は、電話機からはずし、乾燥していて、温度の低いところに保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

電話機の取り扱いについて



- 引火・爆発のおそれがある場所での使用および充電をしないでください。本電話機は防爆型ではありません。プロパンガス、ガソリン等、引火性ガスの発生するような場所では絶対に使用および充電しないでください。このような場所では、本電話機の電源を必ず切ってください。
- 本電話機は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください。電子機器が誤動作したりするなどの影響を与える可能性があります。注意いただきたい電子機器の例：補聴器、心臓ペースメーカー、その他医療用電子機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
- そばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や液体の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、電源を切り、電池パックを抜いて販売店等へご連絡ください。
- 本電話機は防水対応ではありません。ぬれた手で本電話機を操作したり、電池パックを交換しないでください。
- 液体をかけたり、液体の中につけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。
- 分解・改造し、内部に触れないでください。指定部分以外の点検・調整・清掃・修理は、販売店等へご連絡ください。また、無線機の改造は法律で禁じられています。
- 万一、煙が出たり変なおいが出たら、直ちに使用をやめ、電源を切り、電池パックを抜いて煙が出なくなるのを確認して販売店等へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本電話機を落としたり、ケースを破損した場合は、直ちに電源を切り、電池パックを抜いて、販売店等へご連絡ください。
- 病院内等で使用される場合は、医療用電子機器へ電波による影響を与えることも考えられますので、医療用電子機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内等）には持ち込まないようにしてください。
- 本電話機のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入ったりした場合は、直ちに使用をやめ、電源を切り、電池パックを抜いて、販売店等へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 歩行中に本電話機を絶対に操作しないでください。転倒、事故などの原因となります。また、自動車を運転中の通話・操作は絶対におやめください。
- 本電話機をねじったり、重いものを乗せたり、強く押しついたりして、圧迫しないでください。破損して、火災、やけど、けがの原因となることがあります。
- 異常音が出たりケースが異常に熱くなっている場合は、直ちに使用をやめ、電源を切り、電池パックを抜いて、販売店等へ修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 専用ACアダプタ以外では、絶対に使用しないでください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。
- ACアダプタを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとACアダプタが破損します。ACアダプタが傷んだら、販売店等へご連絡ください。
- ACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。ACアダプタの刃に金属などが触れると火災、感電、故障の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、ACアダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。火災、感電の原因となります。
- コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本電話機の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、販売店等へ点検をご依頼ください。
- 絶対に電池パック接続端子を指輪、ヘアピン、クリップなどの金属片で接触させないでください。＋と－の端子がショートして、発熱・故障の原因となります。
- 電池パック、ACアダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは使用しないでください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

注意

- 直射日光の当たるところ、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
- 熱器具に近づけないでください。機器自体が溶けることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びする場所や湿度の多い場所、ほこりなどの多い場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本電話機のアンテナの先端が目にはさらないようご注意ください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。
- 本電話機の上に乗らないでください。ひび割れや故障の原因、また倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- アンテナを持たないでください。雑音が増えたり、故障の原因となります。
- 布や布団でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。
- ACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタまたはプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- ACアダプタおよびコードを熱器具に近づけないでください。コードの被膜が溶けて、火災、感電、故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。また、電池パックも取り出してください。
- お手入れの際は、安全のためにACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。
- 子供の手の届くところへは置かないでください。
- ACアダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに挿し込んでください。また、半年から1年に1回は、ACアダプタをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

STOP お願い

- 本電話機の側面のヘッドセットジャック部分やUSB端子部分に取り付けられたゴムキャップを使用時以外は外さないでください。
万一、このゴムキャップがちぎれるなどして破損したときは、すぐにお買い上げになった販売店にご連絡ください（キャップがないまま、ぬれた手でお使いになると、故障や感電の原因となります）。
- 本電話機の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 温泉地など、硫化水素の発生するところや、海岸などの塩分の多いところでお使いになると、本電話機の寿命が短くなるおそれがあります。
- 著しく温度の高くなるところや、逆に極端に低くなるところではお使いにならないでください。
- 金属製のドアなどの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。本電話機のディスプレイ上で電波表示を確認して通話できる範囲を確かめてください。また、通話も電波の状態の良好なところで行ってください。
- 寒い戸外から急に暖かい室内に本電話機を持ち込むと、急激な温度変化により、本体内部に水滴がつくことがあります。これを、結露といいます。結露が生じたときは、電源を切って、電池パックを抜き、水滴が蒸発するまでしばらく放置しておいてください。結露したままでお使いになると、故障の原因となります。
- 電気製品・AV・OA機器など磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
テレビ、ラジオに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。また、テレビやラジオの電波が強すぎる場合は、本電話機が使用できないことがあります。
- 凍るようなところにぬれたままで放置しないでください。
- 水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。レーザーやマイクに水滴がついたままでお使いにならないでください。そのまま放置すると、水滴が内部に入り込み、錆びや腐食、故障の原因となります。
- シャンプー、中性洗剤などが直接つかないようにご注意ください。
- 汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布にふくませ、かたく絞ってから拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールなどで拭かないでください。変色や変形の原因となることがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本電話機にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近付けないでください。カード類が使えなくなることがあります。
- 本電話機のアンテナは伸ばしたり縮めたりできません。また、アンテナを引っ張らないでください。
- 本電話機をお使いになるときは、電源を入れてください。電源が入っていないと電話がかかっても、受けられません。
- 故障の原因となりますので、塵、ほこり、鉄粉、有害ガスなどが発生する場所への設置は避けてください。
- トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。
- 本電話機を汚れやすいところに置かないでください。
- 本電話機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に充分配慮してお使いください。
- 電池パックは長時間使用しない場合でも、6ヶ月に一度は充電してください。
- 本電話機を廃棄時にはデータの初期化や物理的な破壊をした上で廃棄してください。

第1章

はじめに

デジタルコードレスホンの各部の名称と働きや準備の仕方を説明します。初めてお使いになる前に、各ボタンの役割を確認しましょう。

付属品を確認する

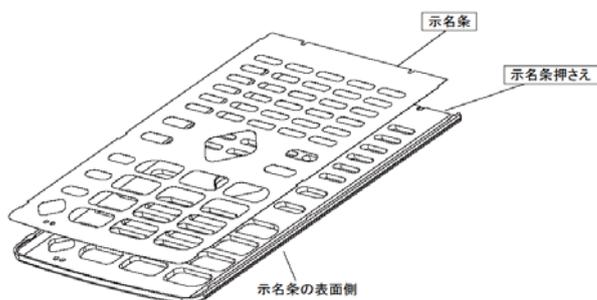
初めてお使いになる前に、付属品がすべてそろっているか確認してください。
万一、足りないものがあつたときは、お買い求めになった販売店等へご連絡ください。

付属品一覧

電池パック	1 個
ACアダプタ	1 個
示名条	1 枚
示名条シート	1 枚
示名条押さえ	1 個
クイックマニュアル・保証書	1 部

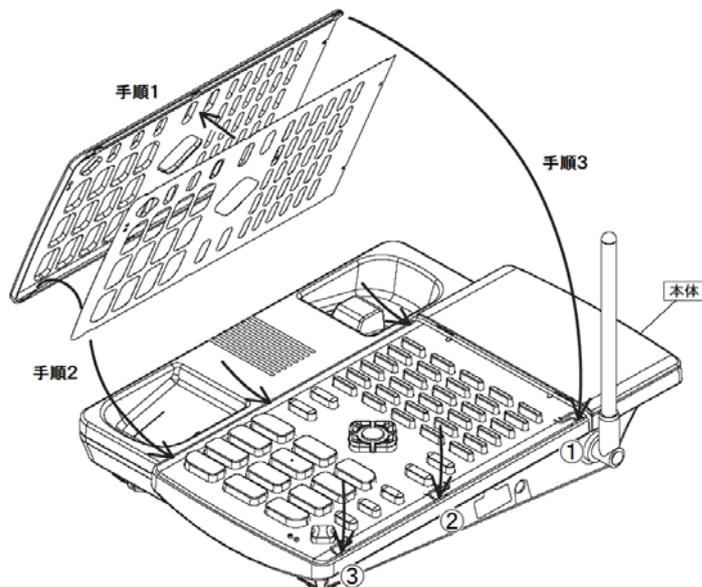
示名条押さえ・示名条の取り付け方

手順1 示名条押さえに示名条を重ね合わせます。その際、穴の位置ずれに注意してください。



手順2 示名条押さえのツメを本体左側の溝穴に差し込みます。示名条押さえのツメが本体の溝穴に入っていることを確認します。

手順3 示名条押さえの右側のツメを本体引っ掛け部に嵌め込みます。パチッと音がすることを確認します。
(ツメは①、②、③の順に嵌め込んでください。)



デジタルコードレスホンを使う前に

デジタルコードレスホンをはじめてお使いになる前にお読みください。

■接続装置について

接続装置とは、デジタルコードレスホンとPBX（構内交換機）間の接続をするための装置です。1つの接続装置で同時に3台までのデジタルコードレスホンが利用できます。接続装置のランプにより接続装置の状態がわかります。電話がかからないときなどに、確認してください。

緑色に点灯：正常です。

緑色に点滅：回線がふさがっています。

このときは、他の接続装置の近くでかけ直すか、緑色の点灯に変わってから、かけ直します。

赤く点灯：この接続装置の使用は禁止されています。使用できるようにするには、PBX（構内交換機）側で禁止の設定を解除します。

赤く点滅：故障しています。

橙色に点灯：保守モードです。

消灯：電源が供給されていません。

■1つの接続装置の近くから他の接続装置の近くにお話しをしながら移動するときは

接続装置の切り替えが自動的に行われます。接続装置が近くにあるところへならお話ししながら自由に移動できます。接続装置を切り替えているときには、レシーバから「プッププ…」という音が聞こえますが、相手の方には聞こえません。どの接続装置からも離れてしまうと、表示部の ∇ が消えて（圏外）、通話は切れてしまいます。接続装置の近くで電話をかけ直してください。

「プッププ…」という音は、デジタルコードレスホンが無線回線を探しているときに聞こえます。

■お話ししているとき、移動しなくても無線回線の品質が劣化すると「プッププッ…」という音が聞こえ、接続装置を切り替えてお話しを続けられるようになります。

■通話できる範囲から外れたときは（圏外）

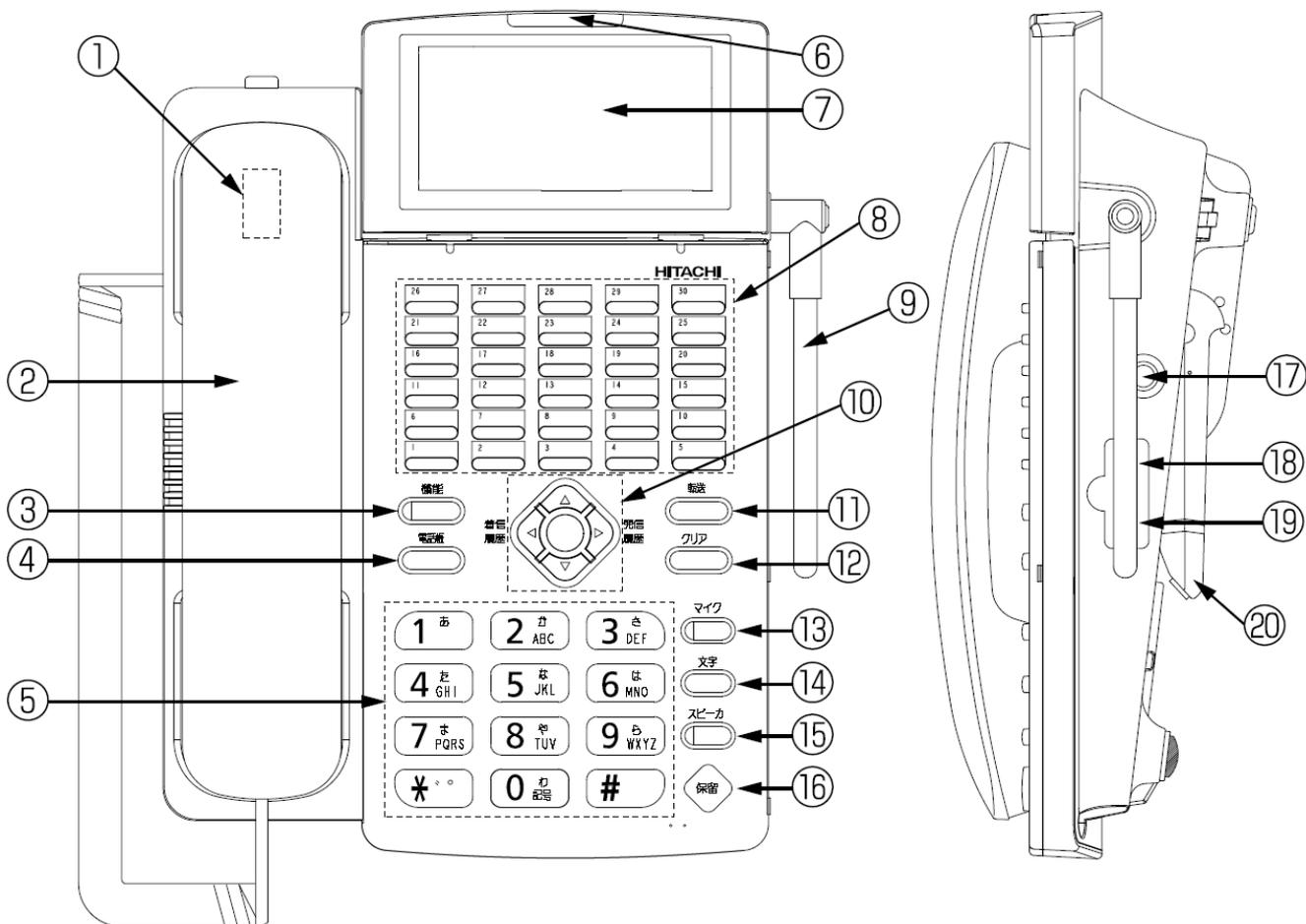
接続装置から離れていると、デジタルコードレスホンの表示部の ∇ が消えて「圏外」の表示となり、電話をかけることができません。電話をかけるときは、接続装置に近づいてください。 ∇ (または「 ∇ 」) が表示されてから電話をかけてください。

■お話し中に電池の残量がなくなったときは

「ピピピッ」という警報音が鳴り、表示部に「充電してください」というメッセージが現れます。その後、約15秒で通話が切れますのでご注意ください。また、ACアダプタを接続して電池を充電してください。

各部の名称と働き

■デジタルコードレスホン



①フックスイッチ

②ハンドセット（受話器）

③機能（機能）ボタン

機能ボタンとして、ダイヤルボタンなどと組み合わせて使いたい機能を選ぶときに押します。

④電話帳（電話帳）ボタン

電話帳に登録してある内容を表示部に呼び出すときに押します。

⑤0わらわら ~ 9ららら、*、#（ダイヤル）ボタン

ダイヤルするとき、数字や文字などを入力するときに押します。

⑥着信ランプ

⑦ディスプレイ（表示部）

ディスプレイの角度を調節することができます。

⑧1 ~ 30（システムキー）ボタン

システムキーは最大12個の局線ボタンと、ファンクションキーとして登録できます。

ボタンNo. 1~12：外線（初期値）/F1~12/クイックダイヤルのいずれか選択

13~30：未設定（初期値）/F1~12/クイックダイヤルのいずれか選択

F1~12は、主装置や構内交換機側の独自機能を利用するときに設定します（例：代理応答キー、短縮キー等）。詳細は主装置や構内交換機側の取扱説明書を参照してください。

⑨アンテナ

可倒式（0°～180°）のアンテナです。

⑩カーソルキー（センターキー付）

着信音量や受話音量を調節するときや、いろいろな機能の選択などに使用します。

- 方向キー： ①待ち受け中 ( / ) →着信音量調整（消去—最小—小—標準—大—最大）
() →着信履歴一覧画面表示
() →発信履歴一覧画面表示
②機能設定中 ( /  /  / ) →カーソル移動、長押しで画面スクロール
③文字入力中 () →文字変換
④着信中 ( / ) →着信音量調整（消去—最小—小—標準—大—最大）
⑤受話器通話中 ( / ) →受話音量調整（最小—小—標準—大—最大）
⑥ｽﾌﾟｰｶ通話中 ( / ) →スピーカ音量調整（最小—小—標準—大—最大）

センターキー：①待ち受け中 →メニュー表示



②機能設定中 →決定操作（設定有効）

⑪ （転送）ボタン

通話中に転送するときや押しします。

⑫ （クリア）ボタン

登録や設定を中止するときや、文字などを削除するときや押しします。

⑬ （マイク）ボタン

ハンズフリー応答する場合に押ししておきます。（設定中はランプが点灯します。）

⑭ （文字）ボタン

電話帳に名前を登録するときなどに押しします。また、電話帳操作中に押しすると、漢字・カナ・英数などを入力するモードになります。

⑮ （スピーカ）ボタン

受話器を置いたまま電話をかけるときや、相手の声をスピーカで聞くとともに使います。

⑯ （保留）ボタン

保留ボタンとして、通話中に保留するときや保留を解除するときや押しします。また、いろいろな機能を設定したり登録するときや押しします。（決定操作）

⑰ACアダプタ接続ジャック

添付のACアダプタを接続するジャックです。

⑱USBコネクタ

電話帳データの編集などでPCと接続するためのコネクタです。（ミニUSB—タイプBコネクタ）

詳しくは、販売店にお問い合わせください。

⑲ヘッドセットジャック

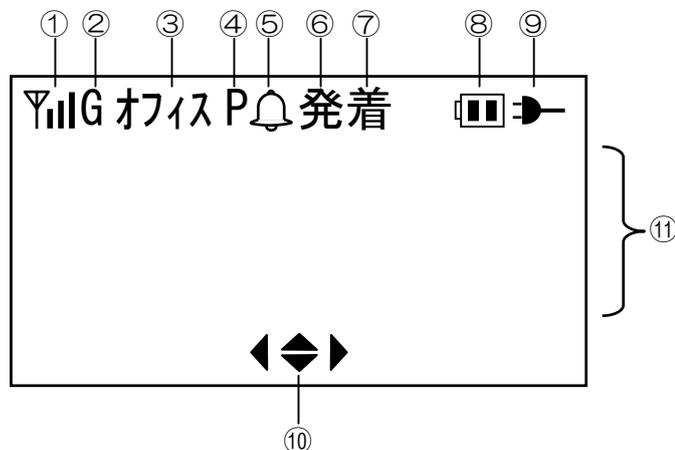
専用のヘッドセットやヘッドセットアダプタ（ともに別売り）をつなぐときに使います。

⑳スタンド

電話機本体の角度を調節するときや使用します。（80 ページをご覧ください。）

各部の名称と働き（つづき）

■表示部



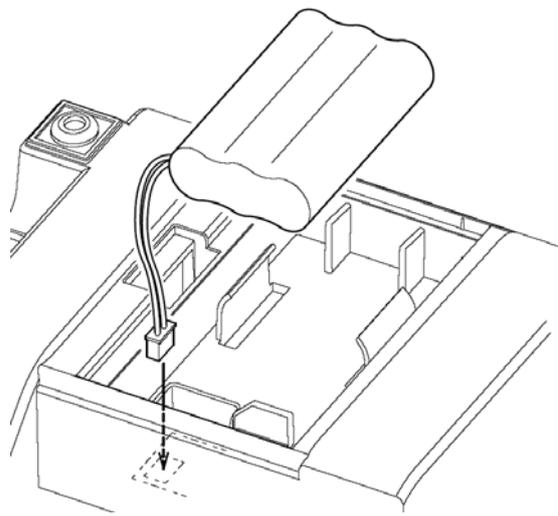
記号	種類	意味
①		電波が弱い 電波が強い 圏内時の電波受信レベルを表示します。圏外の場合には表示されません。
②	G	グループ内で待ち受けしていることを示します。
③	オフィス	現在の使用環境（モード）が「オフィス」であることを示します。
④	P	現在の使用環境（モード）が「公衆PHS」であることを示します。
⑤		時刻アラーム機能が設定中であることを示します。
⑥	発信	発信履歴を表示していることを示します。
⑦	着	着信履歴を表示していることを示します。

記号	種類	意味
⑧		電池パックで動作していることを示します。
		レベル2（十分に使用できます。）
		レベル1（少なくなっています。）
		レベル0（残り僅かです。）
		電池異常（または電池未接続）
⑨		ACアダプタで動作していることを示します。
⑩		方向キーが有効であることを示します。有効な方向のカーソルピクトのみ表示します。
⑪	表示欄	機能設定メニューや電話番号などが表示されます。

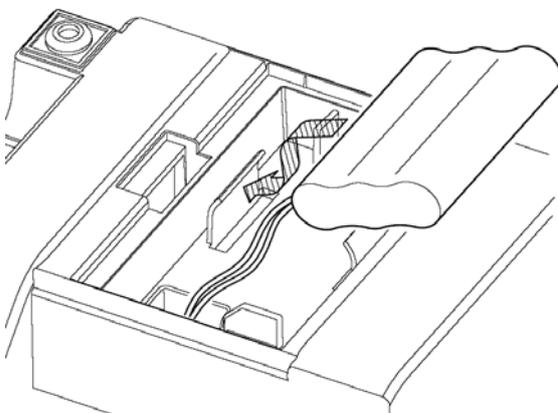
電池パックを取り付ける（交換する）

1 本体底面の電池カバーリリースレバーを押しながら、電池カバーをはずす。

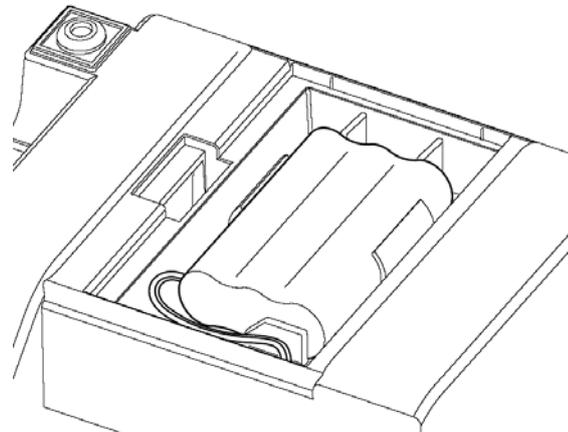
2 電池パックのコネクタをさす。



3 ラベルを表にして、電池パックを斜めにして入れる。



4 電池パックのコードを図のように収納する。



5 電池カバー底部の突起部を電話機底部のくぼみに合わせ、「カチッ」という音がするまで倒して取り付ける。

⚠ 危険

- 電池パックは金属製のもの（ピンセットや釘など）を使って、差し込まないでください。故障の原因となります。
- 電池パックはショートしないようにしてください。火災感電の原因となります。
- 電池パックの外装カバー（被覆、チューブなど）を剥がさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

ご注意

- 電池パックのコネクタは向き等間違えないようにして、しっかり差し込んでください。
- 専用の電池パック以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- 電池パックの寿命は使い方によって異なりますが、約2年程度使用できます。電池パックを交換するときはお買い上げの販売店にて専用電池パックをお買い求めください。
- 電池カバーを閉じるときに、ケーブルをはさまないようにしてください。
- ACアダプタを使用していないときに、電池を抜き差しすると、電池表示のレベルが減少する場合があります。

電池パックはリサイクル可能なニッケル水素蓄電池です。交換の際は、古い電池をお買い上げになった販売店等にご持参いただくか販売担当者にお渡しいただくなどリサイクルの推進にご協力をお願いします。

種類：ニッケル水素蓄電池
電源電圧：DC3.6V
電池容量：650mAh



使用環境（モード）を設定する

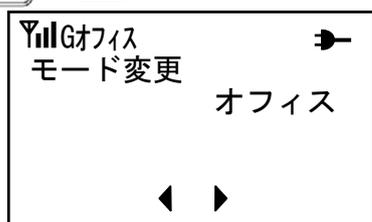
お買い上げ時は「オフィス」に設定されています。必要に応じて設定を切り替えてお使いください。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  ボタンを押してください。
- 操作中に電話がかかってくるとそれまでの操作は無効になります。電話を切った後でもう一度やり直してください。

1

機能、 の順に押す。



2

方向キー（ ）で「オフィス」または「公衆PHS」を選択し、（または ）を押す。

デジタルコードレスホンは使用環境（モード）の設定を切り替えることにより、以下の環境でお使いいただけます。

1. 「オフィス」

会社内などの構内の内線電話機として、外線通話（外の相手の方との電話）や内線通話（会社内などの同じ構内の電話機との電話）がご利用になれます。

2. 「公衆PHS」

公衆PHSサービスのエリア内で、デジタルコードレスホンをPHS電話機としてご利用になれます。

補足説明

- 公衆PHSに加入登録していない場合は、立ち上がったときに「公衆未登録」と表示され、その後自動的にオフィスモードで立ち上がります。
- 電源を切っても、変更した設定は記憶されています。
- 手順2でモード切替を行い、設定を変更したときは、表示が一度消え、再び立ち上がります。（自動リセット）

第2章

基本的な使い方

デジタルコードレスホンは、主装置や構内交換機の内線の電話機としてお使いいただけます。もちろん、外の相手の方にも主装置や構内交換機を通して電話をかけられます。

まずはじめに、基本操作を覚えましょう。

内線電話をかける

ダイヤルした番号が順次、表示部に現れますので、確認しながらダイヤルしてください。

その前に…

- 使用環境（モード）を正しく設定してください。
- 表示部に **Yil** が表示されていることを確認してください。
- 表示部に「Gオフィス」が表示されていることを確認してください。

1

ダイヤルボタン（**0** 0 ~ **9** 9）で相手の電話番号をダイヤルする。



2

スピーカを押す。または、受話器を上げる。
表示されていた電話番号が点滅をはじめます。
レシーバからしばらく「プップップ…」という音がしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

3

相手の方が出たら、受話器を上げてお話しをする。



「ツーツーツ…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

4

お話しが終わったら、受話器を置く。
相手の方がお話し中で、もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す」（21ページ）をご覧ください。

補足説明

- ダイヤル中に間違った番号を押したときは、**クリア**を押すと最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。ダイヤルした番号をすべて消すには **機能**、**#**の順に押します。
- 外の相手の方に電話（外線）をかけるときは、「0」などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから、相手の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤル番号は、主装置や構内交換機によって異なります。
- ダイヤルする前に **スピーカ**を押したときは、続けて電話番号をダイヤルすれば電話はかけられます。しかし、このときは、電話番号を押し間違えても修正できません。電話番号を間違えて押したときは、**スピーカ**を押してからダイヤルし直します。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量を設定する」（61ページ）をご覧ください。
- 電話帳を使って電話をかけることもできます。「電話帳を検索して電話をかける」（36ページ）をご覧ください。
- 発信履歴や着信履歴を使って電話をかけることもできます。「電話をかけ直す」（21ページ）をご覧ください。
- 外線と通話中に **機能**、**転送**の順に押すと、フッキングすることが出来ます。「外線フッキングを使うには」（82ページ）をご覧ください。
お使いになっている主装置や構内交換機によっては、外線フッキングできないことがあります。

外線電話をかける

ダイヤルした番号が順次、表示部に現れますので、確認しながらダイヤルしてください。

その前に…

- 使用環境（モード）を正しく設定してください。
- 表示部に  が表示されていることを確認してください。
- 表示部に「Gオフィス」が表示されていることを確認してください。

ダイヤルしてから外線ボタンを押す場合

- 1 ダイヤルボタン（ ~ ）で相手の電話番号をダイヤルする。



- 2 空いている外線ボタン（）を押す。
外線ボタンが緑点灯し（）、表示されていた電話番号が点滅をはじめます。
スピーカからしばらく「プッププ…」という音がしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

- 3 相手の方が出たら、受話器を上げる。



「ツーツーツー…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

- 4 お話が終わったら、受話器を置く。
相手の方がお話し中で、もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す」（21ページ）をご覧ください。

外線ボタンを押してからダイヤルする場合

- 1 空いている外線ボタン（）を押す。
外線ボタンが緑点灯します。
スピーカからしばらく「プッププ…」という音がしたあと、「ツー」という発信音が聞こえます。

- 2 ダイヤルボタン（ ~ ）で相手の電話番号をダイヤルする。



しばらくするとスピーカから呼出音が聞こえます。

- 3 相手の方が出たら、受話器を上げる。



「ツーツーツー…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

- 4 お話が終わったら、受話器を置く。
相手の方がお話し中で、もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す」（21ページ）をご覧ください。

外線電話をかける（つづき）

補足説明

- ダイヤル中に間違った番号を押したときは、を押すと最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。ダイヤルした番号をすべて消すには 、の順に押します。
- 外の相手の方に電話（外線）をかけるときは、「0」などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから、相手の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤル番号は、お使いになっている主装置や構内交換機によって異なります。
- ダイヤルする前に を押したときは、続けて電話番号をダイヤルすれば電話はかけられます。しかし、このときは、電話番号を押し間違えても修正できません。電話番号を間違えて押したときは、を押してからダイヤルし直します。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量を設定する」（61ページ）をご覧ください。
- 電話帳を使って電話をかけることもできます。「電話帳を検索して電話をかける」（36ページ）をご覧ください。
- 発信履歴や着信履歴を使って電話をかけることもできます。「電話をかけ直す」（21ページ）をご覧ください。
- 外線と通話中に 、の順に押すと、フッキングすることが出来ます。「外線フッキングを使うには」（82ページ）をご覧ください。お使いになっている主装置や構内交換機によっては、外線フッキングできないことがあります。

電話をかけ直す

デジタルコードレスホンは、かけた、またはかかってきた電話番号を、それぞれ20件まで記憶しています。相手がお話し中でかけ直すときなどは、もう一度同じ番号をダイヤルする必要がなく便利です。

発信履歴からかけ直す（リダイヤル）

1 発信履歴（）を押す。



最後にかけた電話番号から2件ずつ表示されます。

2 かけ直す電話番号を方向キー（ ）で選ぶ。



3  を押す（または受話器を上げる）。表示されていた電話番号が点滅をはじめます。レシーバから「プッププ…」という音がしばらくしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

4 相手の方が出たら話す。

着信履歴からかけ直す

1 着信履歴（）を押す。



最後にかかって電話番号から2件ずつ表示されます。「*」は着信に回答していないことを示します。

2 かけ直す電話番号を方向キー（ ）で選ぶ。



3  を押す。（または受話器を上げる）表示されていた電話番号が点滅をはじめます。レシーバから「プッププ…」という音がしばらくしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

4 相手の方が出たら話す。

補足説明

- 途中で操作を中止するときは、 を押してください。
- 記憶できる電話番号は1件につき最大24桁です。
- 2件以上の電話番号が記載されているときは、方向キー（ ）を押すたびに、そのひとつ前または後にかけた／かかってきた電話番号が表示されます。方向キー（ ）の長押しで選択先がスクロール移動します。
- 記憶しているすべての電話番号が順番に表示されると、最初に表示した電話番号に戻ります。
- 日時設定をしていないときは、発信履歴、着信履歴に日時は表示されません。「日時を設定する」（46ページ）をご覧ください。
- 発信履歴、着信履歴はACアダプタを接続せずに電池パックを抜くと消去されます。

発信履歴／着信履歴を削除する

発信履歴／着信履歴を削除することができます。

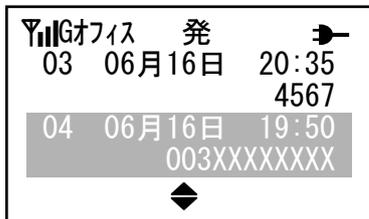
1

発信履歴 (▶) または着信履歴 (◀) を押して、履歴データを表示する。



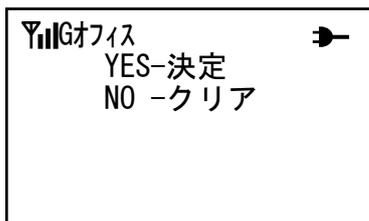
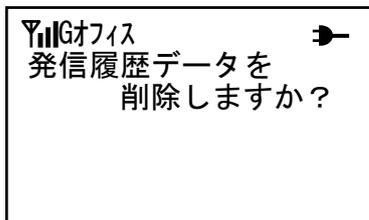
2

削除する履歴を方向キー (▼▲) で選ぶ。



3

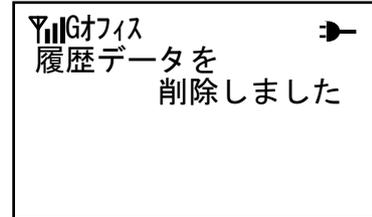
機能、クリアの順に押す。



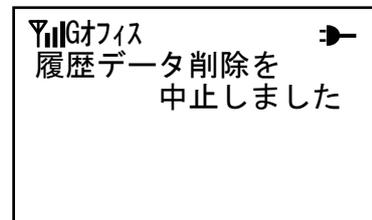
4

削除する場合は (または 保留) を押す。

削除しない場合は クリア を押す。



(または 保留) を押した場合。



クリア を押した場合。

電話を受ける

その前に…

- 使用環境（モード）を正しく設定してください。
- 表示部に  が表示されていることを確認してください。

1

電話がかかってきたら、



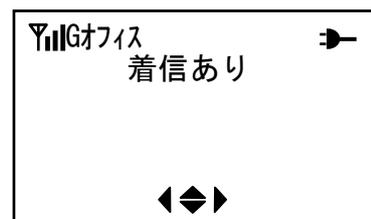
2

受話器を上げる。



3

相手の方と話す。



4

お話しが終わったら、受話器を置く。

補足説明

- 電話を受けられなかったときは、電話番号の通知機能を使ってかけてきた相手の方の電話番号であれば、その電話番号を呼び出して電話をかけられます。「電話をかけ直す（着信履歴からかけ直す）」（21ページ）をご覧ください。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「受話音量を設定する」（61ページ）をご覧ください。
- 着信音の鳴り方を変えたいときは、「着信音を設定する」（47ページ）をご覧ください。
- 着信時に不在だった場合は、着信したことをお知らせする画面が表示されます。

電話を受ける（つづき）

外線電話を受ける

その前に…

- 使用環境（モード）を正しく設定してください。
- 表示部に  が表示されていることを確認してください。
- 表示部に「Gカブス」が表示されていることを確認してください。

1

外線着信があると、外線ボタンが赤の早い点滅（）をします。

2

赤の早い点滅をしている外線ボタンを押し（）、受話器を上げる。

または、受話器を上げ、外線ボタンを押します。



3

相手の方と話す。

4

お話しが終わったら、受話器を置く。

補足説明

- 外線ボタンへの着信の場合、表示部に電話番号が表示されません。
- 外線ボタンを押して応答した時に、他の人が先に応答していた場合は、「ツーツーツー…」という音がしますので、受話器を下ろして終話してください。
- 外線ボタン着信中に内線からの着信（表示部に「着信」と表示）があった場合は、外線ボタンへの着信に応答できません。外線ボタンを押しても、内線からの着信応答になります。
- 外線ボタンを押して着信応答する場合、外線ボタンを押してから相手の方とお話するまでに時間がかかります。
- 外線ボタンの着信表示は、自分のグループエリアから外れると、表示できなくなります。
- 外線着信時に、外線ボタンを押してから5秒以内に受話器を上げなかった（または  を押さなかった）場合は、外線ボタン押下が無効になり、内線発信します。
- 外線ボタンはオフィスモードのみ有効で、公衆PHSモードではご利用できません。

ご注意

- 本電話機は、電波を使用しているため外線着信の応答時、まれに失敗する場合があります（無線区間のリンク確立失敗）。このときビジートーンが一定時間聞こえた後、受話器を上げたままでも待ち受け状態に戻ります。この場合は、受話器を一旦戻してから、再度受話器を上げて外線ボタン（）を押し、応答操作を行ってください。

電話を保留する／転送する

外の相手の方からかかってきた電話や、内線を使ってかかってきた電話を、保留したり転送することができます。

電話を保留する

1

お話し中に  を押す。

相手の方に保留メロディが流れます。

外線とお話し中の場合、該当する外線ボタンが緑の遅い点滅（保留状態）になります。（）

内線とお話し中の場合、グループ保留／共通保留として設定してあるボタンが緑で遅い点滅（保留状態）になります。

補足説明

- 保留を解除して相手の方とのお話しに戻る時は、外線の場合、緑で遅い点滅をしている外線ボタンを押します。内線の場合はグループ保留／共通保留の設定してあるボタンを押します。（）
- お使いになっている主装置や構内交換機によって、保留メロディが異なります。
- 保留時に表示部の下段に表示される文字は、お使いになっている主装置や構内交換機により異なります。
- 公衆PHSモードでは、通話中の保留はできません。

保留に应答する

1

外線の保留に应答する場合、緑の遅い点滅をしている外線ボタン（）を押す。内線の場合はグループ保留／共通保留の設定してあるボタンを押す。

補足説明

- お話し中の相手を別の内線で保留应答する場合、ラインキーにストレートライン又はグループ保留／共通保留を設定しておく必要があります。（販売店設定）

電話を転送する

1

お話し中に  を押す。

相手の方に保留メロディが流れます。

2

ダイヤルボタン（ ~ ）を押し、転送先の内線番号をダイヤルする。

3

転送先の人が出たら、転送することを伝える。

4

受話器を下ろす。

電話が転送されます。

補足説明

- お使いになっている主装置や構内交換機によっては、外からの電話は転送できないことがあります。
- 公衆PHSモードでは、通話中の転送はできません。

自分の電話番号を確認する

自分の電話番号（オフィス内線・公衆PHS番号）を、待ち受け中・通話中に確認することができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは^{クリア}を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、⁰の順に押す。



公衆登録がされている場合、方向キー（^左 ^右）を押すと公衆PHS番号が表示されます。

長い電話番号の表示されない部分を確認する

発信履歴・着信履歴・電話帳の電話番号は、1画面で20桁までの表示になります。

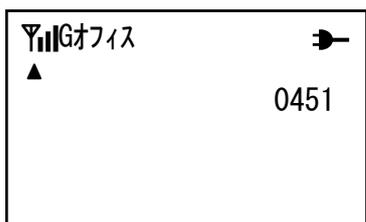
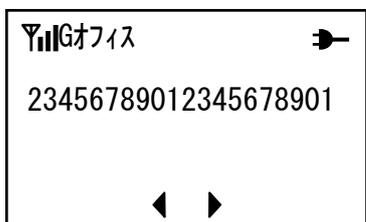
その前に…

- 途中で操作を中止するときは^{クリア}を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

電話番号を表示させ、機能、機能（押し続ける）の順に押す。

例:045123456789012345678901 の上位
桁を表示させる場合



通話料金を確認する

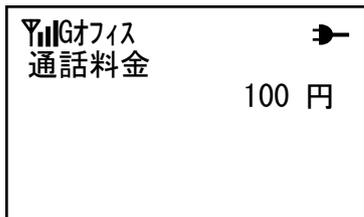
最後にかけた電話の通話料金の目安を調べることができます。かかってきた電話の通話料金を調べることはできません。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**7** (PQRS)、**2** (ABC) の順に押す。



補足説明

- お使いになっている主装置や構内交換機の設定によっては、通話料金が表示されない場合があります。
- 公衆PHSモードでは、PHS事業者のネットワークによって、通話料金が表示されないことがあります。

第3章

電話帳の使い方

デジタルコードレスホンには600件までの電話番号などを登録できます。よく電話をかける相手先の電話番号を登録しておくことで、簡単な操作で電話をかけられて便利です。

電話帳を登録する

ダイヤルボタンと文字入力の割り当て

キー	全角入力	半角入力	
	漢字・ひらがな	カタカナ	英・数字・記号
1 <small>あ</small>	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	1
2 <small>か ABC</small>	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2
3 <small>さ DEF</small>	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3
4 <small>た GHI</small>	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4
5 <small>な JKL</small>	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5
6 <small>は MNO</small>	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6
7 <small>ま PQRS</small>	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7
8 <small>や TUV</small>	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv8
9 <small>ら WXYZ</small>	らりるれろ	ラリルロ	WXYZwxyz9
0 <small>わ</small>	わをんー・、。	ワヲンー・、。。	.'-:./!?!?()¥0
* <small>＊</small>	“ ”	“ ”	
	■ (カーソル) を左に移動 (長押しで文字入力全クリア)		
	■ (カーソル) を右に移動		
	漢字変換		
文字 	文字入力モードへの切り替え		
クリア 	文字削除		

電話帳を登録する（つづき）

その前に…

- 電話帳は600件のデータ（名前、ヨミ、電話番号、グループ番号）を登録できます。
- 電話帳の名前として登録可能な文字数は、全角で10文字分、半角で20文字分です。
- ヨミに登録可能な文字は半角のカナ・英字・数字・記号のみです。
- 電話番号は最大24桁まで登録できます。なお、25桁以上入力した場合は、末尾から24桁分が登録されます。
- グループは「グループなし、グループ1～10」です。
- メモリ番号は「000～599」です。
- 文字入力中に間違えたり、入力操作を戻す場合は、を押してください。また、途中で操作を終了するときは、電話番号入力画面になってから、の順に押してください。
- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

電話帳登録操作の流れ

- ①名前を登録する
- ②ヨミを登録する
- ③電話番号を登録する
- ④グループを選択する
- ⑤メモリNo. を登録する

名前を登録する

例：「日立^ルabc」と登録

1  を押し、文字の入力種別を選択する。

2 ダイヤルボタン（ ~ 、）で文字を入力する。

3 方向キー（）を押し、漢字変換する。

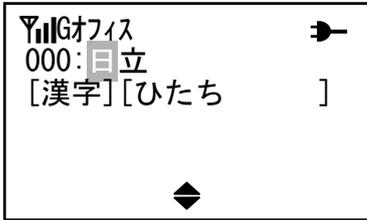
変換候補の最後の番号が表示されます。

電話帳を登録する（つづき）

名前を登録する（つづき）

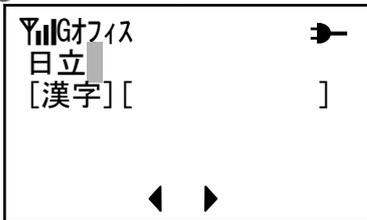
4

方向キー（ ）を押し、登録したい漢字を表示させる。



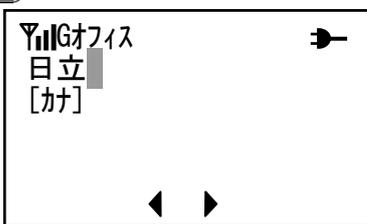
5

（または ）を押し。



6

 を押し、カナ入力画面にする。



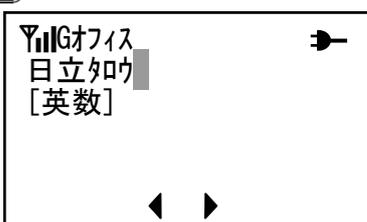
7

ダイヤルボタン（  ~ 、、）で文字を入力する。



8

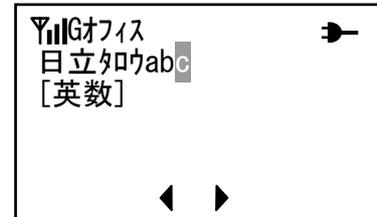
 を押し、英数入力画面にする。



カーソルが右に移動します。

9

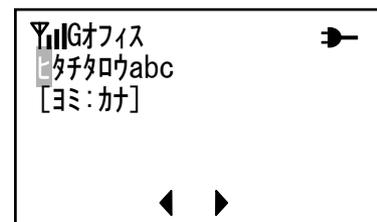
ダイヤルボタン（  ~ ）で文字を入力する。



同じボタンに割り当てられた文字を入力する場合は、方向キー（）でカーソル■を右に移動してください。

10

名前が確定したら、（または ）を押し。



ヨミ入力画面に移ります。

補足説明

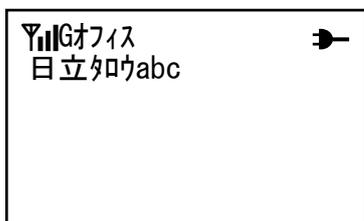
- 入力中の文字を訂正するときは、 を押します。
 - （カーソル）上の文字が消えます。正しい文字を入力し直します。
- 入力し終わった文字を訂正するときは方向キー（ ）を押し、■（カーソル）を間違えた文字にあわせてから、 を押します。間違えた文字が消えますので、正しい文字を入力し直してください。
-  を長押しすると入力されている文字を全て消すことができます。

電話帳を登録する（つづき）

ヨミを登録する

1

ヨミを確認し、確定（または訂正）したら、（または ）を押す。



電話番号入力画面に移ります。

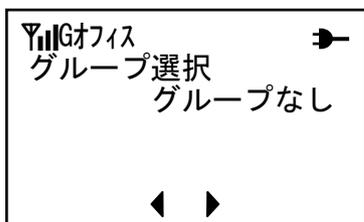
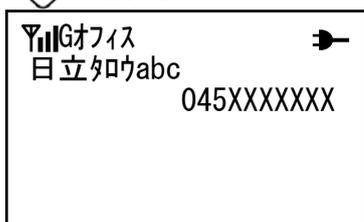
補足説明

- 入力中の文字を訂正するときは、 を押します。
 - （カーソル）上の文字が消えます。正しい文字を入力し直します。
- 入力し終わった文字を訂正するときは方向キー（ ）を押し、■（カーソル）を間違えた文字にあわせてから、 を押します。間違えた文字が消えますので、正しい文字を入力し直してください。
-  を長押しすると入力されている文字を全て消すことができます。

電話番号を登録する

1

ダイヤルボタン（         、、）で電話番号を入力し、確定後に （または ）を押す。



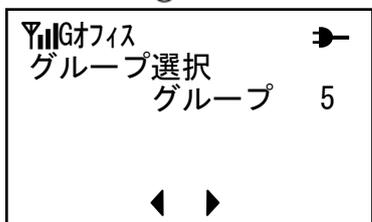
グループ選択画面に移ります。

電話帳を登録する（つづき）

グループを選択する

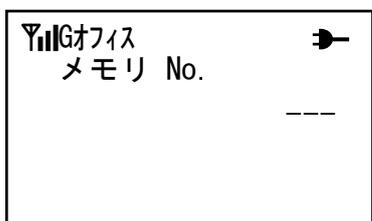
1

方向キー（ ）でグループを選択し、確定後に、（または ）を押す。



YllGオフィス
グループ選択
グループ 5

◀ ▶



YllGオフィス
メモリ No. _____

メモリNo. 登録画面に移ります。

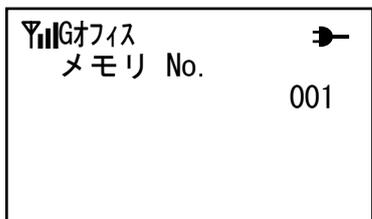
補足説明

- グループ名称編集にてグループ名が変更されている場合は、変更されたグループ名が表示されます。グループ名称編集については「グループ名称を設定する」（39ページ）をご覧ください。

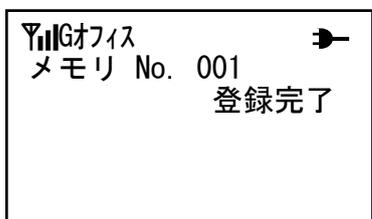
メモリNo.を登録する

1

メモリNo. を入力する。



YllGオフィス
メモリ No. 001



YllGオフィス
メモリ No. 001
登録完了

メモリ番号を指定せずに登録する場合

メモリ番号を指定せずに自動登録する場合は、 を3回押すか、または、 を1回押します。空いている一番小さいメモリ番号に自動的に登録されます。

電話帳メモリに空きがない場合

空きメモリがない場合は表示部に「空いているメモリがありません」と表示され、メモリ番号登録画面に戻ります。登録中のデータを上書き保存するか、登録操作を破棄して、必要のない電話帳を削除し、再度登録してください。

登録済みのメモリ番号に登録する場合

指定したメモリ番号にすでに登録されている場合、「メモリNo. XXXに上書きしますか？」と表示されます。その後、選択画面「YES-決定 NO-クリア」が表示されますので上書きする場合は （または ）を押してください。上書きしないで別のメモリ番号を設定するときは  を押してください。

発信／着信履歴から電話帳に新規登録する

発信／着信履歴から、新規に電話帳へ登録することができます。

その前に…

- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

電話帳に新規に登録する履歴を表示させ、を押す。



履歴の表示については「電話をかけ直す」(21ページ)をご覧ください。

2

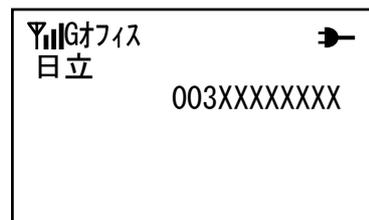
名前とヨミを入力する。

名前の入力については「名前を登録する」(30ページ)をご覧ください。

ヨミの入力については「ヨミを登録する」(32ページ)をご覧ください。

3

電話番号を確認し、 (または ) を押す。



電話番号の入力については「電話番号を登録する」(32ページ)をご覧ください。

4

グループを選択し、その後メモリNo. を入力する。

グループの選択については「グループを選択する」(33ページ)をご覧ください。

メモリ番号の登録については「メモリNo. を登録する」(33ページ)をご覧ください。

電話帳を検索する

登録した電話帳を「メモリNo. 検索」「読み検索」「英数字検索」で検索することができます。

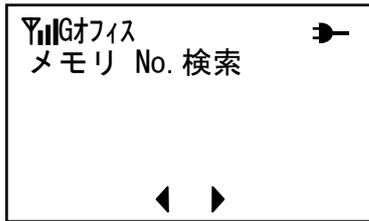
その前に…

- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

メモリNo. 検索

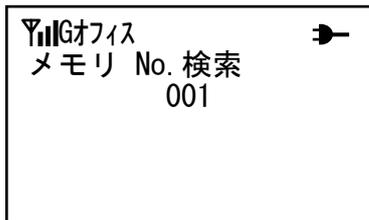
1

電話帳 を押し、方向キー（ ）で「メモリ No. 検索」を選び、 または  を押す。



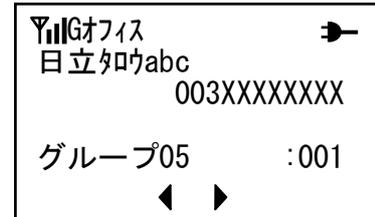
2

ダイヤルボタン（ ~ ）でメモリ番号を入力する。



3

電話帳の内容が表示されます。



方向キー（ ）を押すと、登録されている電話帳を、メモリ番号順で表示します。

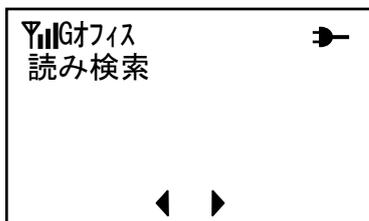
補足説明

- 登録されていないメモリNo.を指定したときは、「該当するデータがありません」と表示されます。
- メモリ番号を入力しないで方向キー（ ）を押した場合は、登録されている電話帳を、ヨミ順ですべて表示します。

読み検索

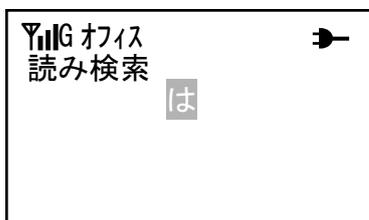
1

電話帳 を押し、方向キー（ ）で「読み検索」を選び、（または ）を押す。



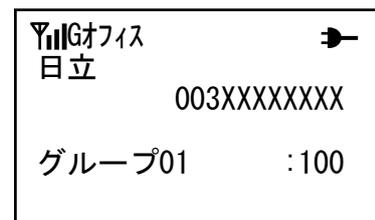
2

ダイヤルボタン（ ~ ）でヨミの各行最初の1文字を入力する。



3

「は行」で登録された内容を表示する。



「は行」の登録データが2件以上ある場合は、方向キー（ ）を押すと、該当する行の登録メモリ順に表示されます。

補足説明

- 登録されていないヨミを指定したときは、「該当するデータがありません」と表示されます。
- ヨミに登録した先頭の文字がカナ以外の場合は表示されません。
- 手順2で入力できるボタンは以下の通りです。

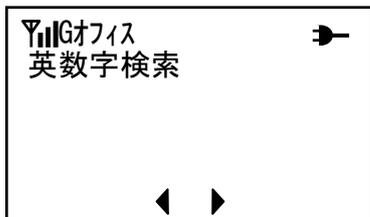
1	2	3	4
あ行	か行	さ行	た行
5	6	7	8
な行	は行	ま行	や行
9	0		
ら行	わ行		
- 間違えた場合等は  を押して、前の状態に戻って、やり直すことができます。

電話帳を検索する（つづき）

英数字検索

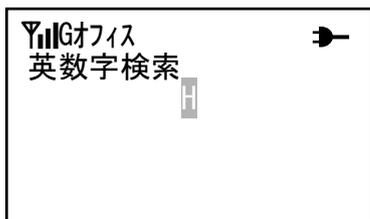
1

電話帳 を押し、方向キー（ ）で「英数字検索」を選び、（または ）を押す。



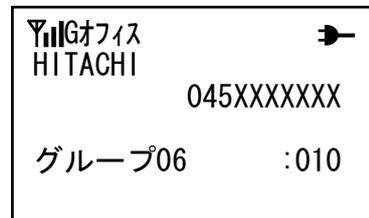
2

ダイヤルボタン（ ~ ）で英数字の最初の一文字を入力する。



3

「H」で始まる電話帳の内容を表示する。



「H」で始まる登録データが2件以上ある場合は、方向キー（ ）を押すと、該当する英数字の登録メモリ順に表示されます。

補足説明

- 登録されていない英数字を指定したときは、「該当するデータがありません」と表示されます。
- ヨミに登録した先頭の文字が英数字以外の場合は表示されません。
- 手順2で入力できるボタンは以下の通りです。

 : 1	 : ABCabc2
 : DEFdef3	 : GHIghi4
 : JKLjkl5	 : MNomno6
 : PQRSpqrs7	 : TUVtuv8
 : WXYZwxyz9	 : . ' - : / ! ? () ¥ 0
- ボタン入力後、約1秒後に検索を開始します。
- 間違えた場合等は  を押して、前の状態に戻って、やり直すことができます。

電話帳を検索して電話をかける

登録した電話帳を「メモリNo. 検索」「読み検索」「英数字検索」で検索し、電話をかけることができます。

その前に…

- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

電話帳を検索し、 を押す。または受話器を上げる。

2

相手の方が出たら話す。
「ツーツー…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

登録されている電話帳を編集する

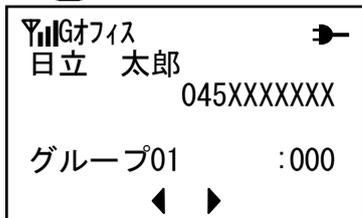
電話帳に登録した内容を編集することができます。電話帳から該当するものを検索した後、編集を行います。

その前に…

- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

電話帳の検索で編集する電話帳を表示させ、を押す。



2

名前、ヨミ、電話番号、グループ選択、メモリ番号の順に修正・登録する。

補足説明

- 名前の登録については「名前を登録する」（30ページ）をご覧ください。
- ヨミの登録については「ヨミを登録する」（32ページ）をご覧ください。
- 電話番号の登録については「電話番号を登録する」（32ページ）をご覧ください。
- グループ選択については「グループを選択する」（33ページ）をご覧ください。
- メモリ番号の登録については「メモリNo. を登録する」（33ページ）をご覧ください。

電話帳を削除する

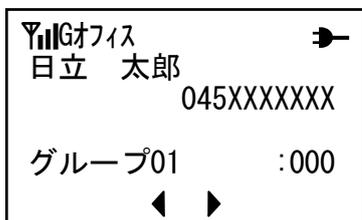
電話帳に登録した内容を削除することができます。電話帳から該当するものを検索した後、削除を行います。

その前に…

- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

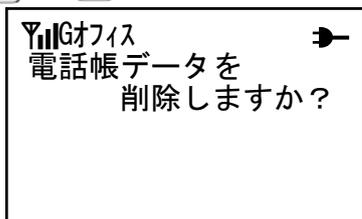
1

電話帳の検索で削除する電話帳を表示させる。



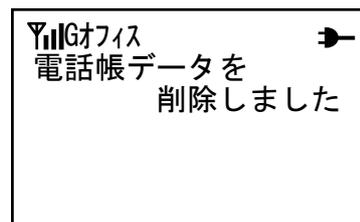
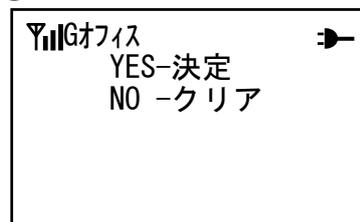
2

、の順に押す。



3

（または ）を押す。



削除しない場合は  を押すと、「電話帳データ削除を中止しました」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

電話帳の登録件数を確認する

電話帳に登録されている件数を確認することができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**4** と GHI、**2** か ABC の順に押す。



◀ または ▶ を押すと、電話帳の未登録件数が確認できます。



お願い

重要な内容（登録した方の名前や電話番号など）は必ず紙などに控えておいてください。

デジタルコードレスホンは、使用を誤ったとき、静電気、電氣的なノイズの影響を受けたとき、また、故障したときや修理するときなどに記憶内容が変化・消失することがあります。

本商品の故障、誤操作、不具合などにより、利用の機会を逸したために発生した損害および記憶内容が正しく保存、呼び出しができないことによって発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

電話帳グループを設定する

電話帳のグループに名称をつけたり、グループ着信音やグループ着信色を設定することができます。グループに登録した相手からの着信があると、設定したグループ着信音およびグループ着信色でお知らせします。

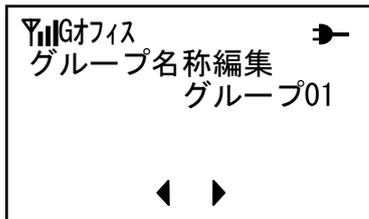
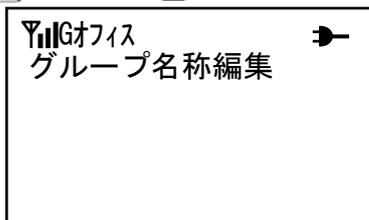
その前に…

- 途中で操作を中止するときは **グループ** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

グループ名称を設定する

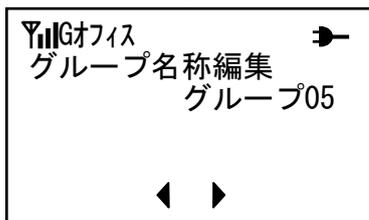
1

機能、**2**、文字の順に押す。



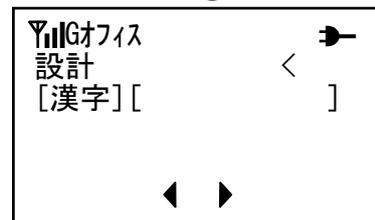
2

方向キー (← →) でグループを選択し、**グループ** (または **保留**) を押す。



3

名称を入力し、**グループ** (または **保留**) を押す。



名称の入力方法は「名前を登録する」(30ページ)をご覧ください。

補足説明

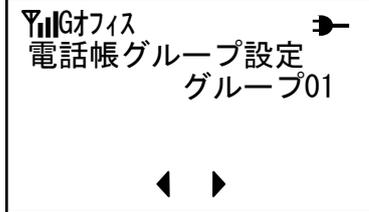
- グループなしは編集できません。
- グループ名称の文字数は、最大で全角8文字(半角16文字)です。

電話帳グループを設定する（つづき）

グループ着信音・グループ着信色を設定する

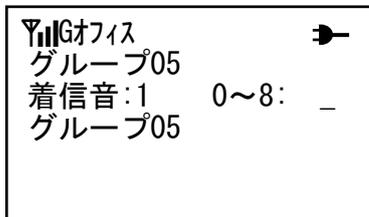
1

機能、**2** カ ABC、**5** ワ JKLの順に押す。



2

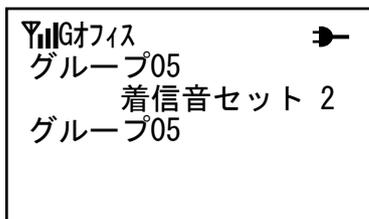
方向キー（ ）でグループを選択し、（または ）を押す。



グループ名称が設定されている場合は、上段に表示されている「グループ05」の部分に、設定されているグループ名称が表示されます。

3

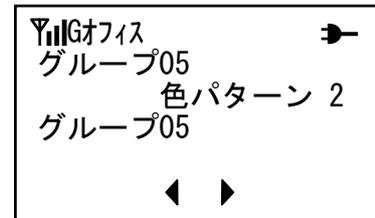
ダイヤルボタン（**0** ワ 終 ~ **8** ヤ TUV）で着信音を選択する。



着信音が5秒間鳴動します。

4

方向キー（ ）で色パターンを選択し、（または ）を押す。



バックライトが色パターンにあわせて5秒間点灯します。

続けて次グループの設定が可能です。

補足説明

- グループなしは設定できません。
- グループ着信色は7種類です。

パターン番号と色

パターン番号	色
1	白色
2	赤色
3	緑色
4	青色
5	黄色
6	水色
7	紫色

- 着信音量消去時は、手順2で決定しても着信音は鳴動しません。
- バックライト照明OFFは、手順4で色パターンが変わりません。

電話帳へのアクセスを禁止する

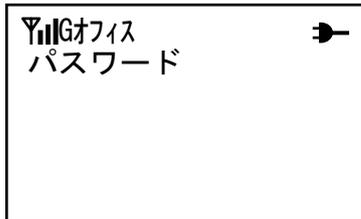
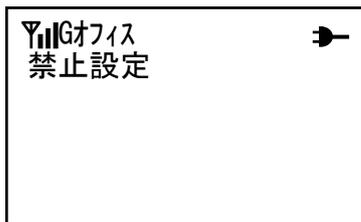
電話帳データにパスワードをかけることによって、アクセスを禁止することができます。
お買い上げ時は、電話帳へのアクセスが可能になっています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

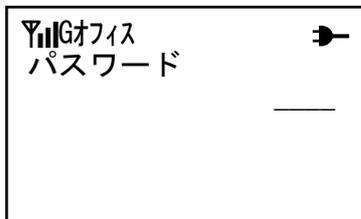
1

機能、、、の順に押す。



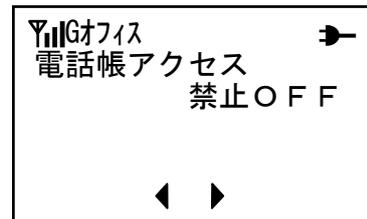
2

4桁のパスワードを入力する。



3

方向キー（ ）で禁止OFFまたは禁止ONを選択し、（または ）を押す。



補足説明

- 間違ったパスワードを入力したり、パスワードを入力しないで15秒経過すると、表示部に「パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。パスワードの設定については「パスワードを設定する」（45ページ）をご覧ください。

第4章

いろいろな機能の設定／登録

自分のデジタルコードレスホンのいろいろな機能を設定したり登録することができます。

ただし、故障かな？と勘違いされることもありますので、これらの機能をお使いになるときは、機能が設定してあることを忘れないでください。

ヘルプ表示、メニュー表示で使いたい機能を選ぶ

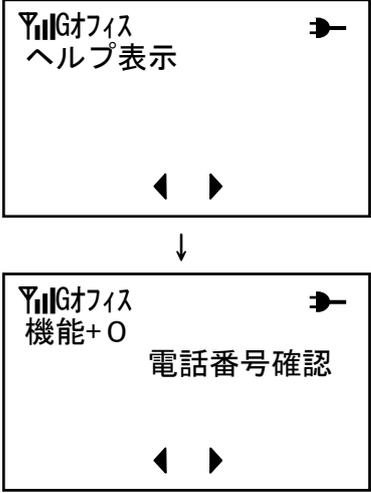
ヘルプ表示またはメニュー表示により、機能項目の表示や設定操作をすることができます。
「機能一覧表」(89ページ)もあわせてご覧ください。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

待ち受け中のヘルプ表示

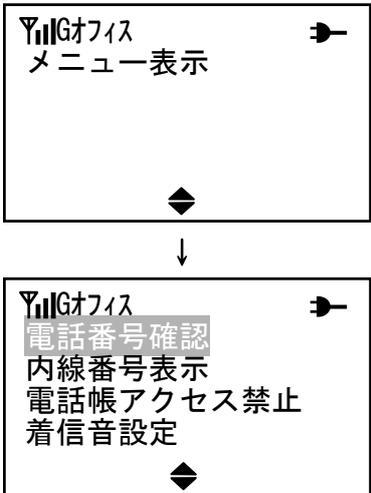
1 **機能**、**9** の順に押す。



2 方向キー (← →) で使いたい機能を選択し、**決定** (または **保留**) を押す。

待ち受け中のメニュー表示

1 **決定** を押す。



2 方向キー (↑ ↓) で使いたい機能を選択し、**決定** (または **保留**) を押す。

補足説明

- ヘルプ表示から選択した機能項目は、次にヘルプ表示を行うと先頭に表示されます。

自分の内線番号を常時表示させる

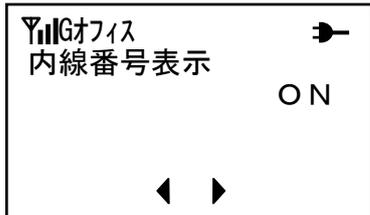
オフィスモードで待ち受け時に自分の内線番号を常時表示させることができます。
お買い上げ時は、表示されるように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、、 の順に押す。



2

方向キー（ ）でONまたはOFFを選択し、（または ）を押す。

補足説明

- 本設定操作は、公衆PHSモードでも可能ですが、ONに設定しても、公衆PHS番号は表示されません。
- 内線番号を常時表示するのはオフィスモードのみです。

パスワードを設定する

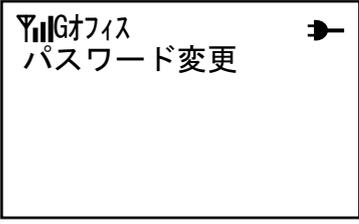
電話帳へのアクセスをできないようにしたり、設定した機能をお買い上げの状態に戻したりする場合、はパスワードが必要になります。

お買い上げ時には、パスワード「0000」が設定されています。

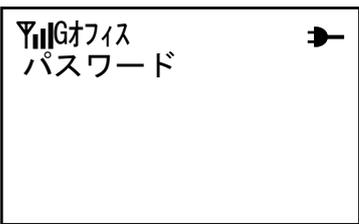
その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- パスワードは確認することができません。お忘れにならないようにご注意ください。万が一お忘れになったときは、お買い求めになった販売店等へご相談ください。

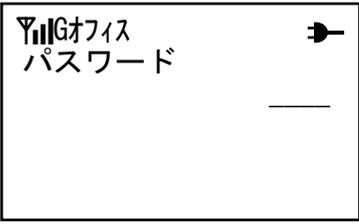
1 機能、、の順に押す。



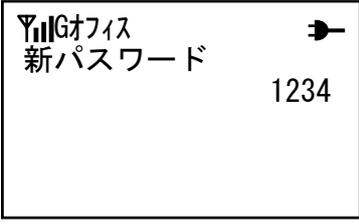
↓



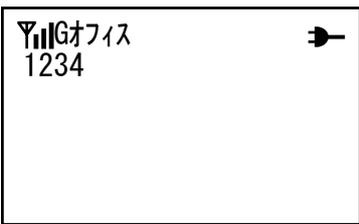
2 現在のパスワード（4桁）を入力する。



3 新しいパスワード（4桁）を入力する。

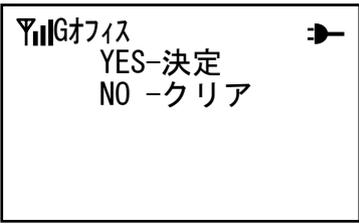


↓

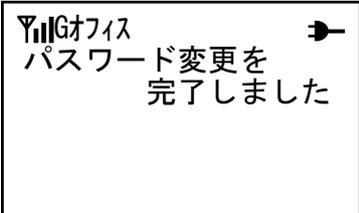


「1234」を入力したときの例

4 （または ）を押す。



↓



補足説明

- 間違ったパスワードを入力したり、パスワードを入力しないで15秒経過すると、表示部に「パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

変更しない場合は  を押してください。

「パスワード変更を中止しました」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

日時を設定する

デジタルコードレスホンに日付および時刻を設定することができます。
お買い上げ時には、日付および時刻は設定されていません。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1 **機能**、**4**、**9**の順に押す。



2 ダイヤルボタン (0 ~ 9) で日付を設定し、**ダイヤル** (または **保留**) を押す。



3 ダイヤルボタン (0 ~ 9) で時刻を設定し、**ダイヤル** (または **保留**) を押す。



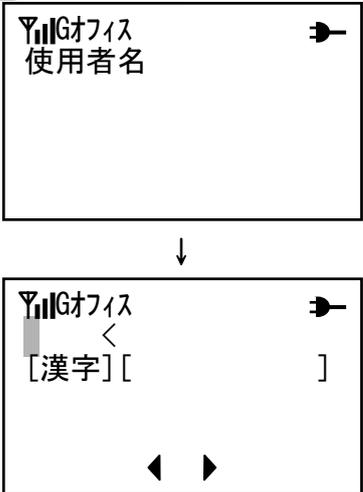
使用者名を表示させる

デジタルコードレスホンの表示部に使用者名を表示させることができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1 **機能**、**4**、**文字**の順に押す。



2 ダイヤルボタン (0 ~ 9、*、#) で使用者名を入力し、**ダイヤル** (または **保留**) を押す。
使用者名入力方法については「名前を登録する」(30ページ)をご覧ください。

補足説明

- 使用者名に設定できる文字は全角3文字 (半角6文字) です。

着信音を設定する

着信音は8種類のトーンおよび無鳴動着信を選択することができます。外線や内線などの着信に対して、それぞれ違った鳴り方を選べます。また、電話帳によるグループ着信音を設定することもできます。(グループ着信音を設定するときは「グループ着信音・グループ着信色を設定する」(40ページ)をご覧ください。)

着信音の鳴り方 0：無鳴動着信 1～8：8種類のパターン

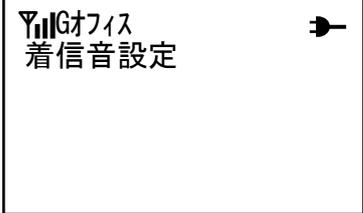
お買い上げ時の設定

システムキー01～12	昼パターン	トーン1
	夜パターン	トーン1
外線		トーン1
内線		トーン2
CES		トーン3
公衆PHS		トーン1

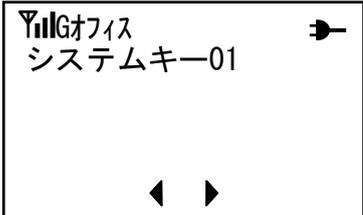
その前に…

- 途中で操作を中止するときは **フリップ** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

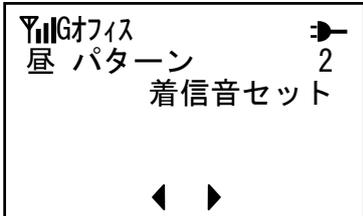
1 機能、**(1あ)**、**(3DEF)**の順に押す。



↓

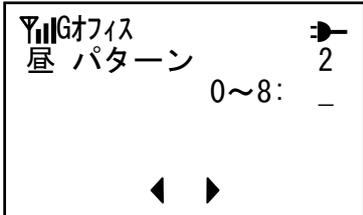


3 ダイヤルボタン (**(0の)** ~ **(8キ)**) で着信音を選ぶ。

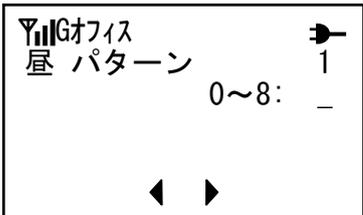


選んだ着信音が、約5秒間鳴ります。

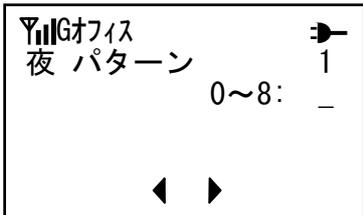
↓



2 **(ダイヤル)** (または **(保)**) を押す。



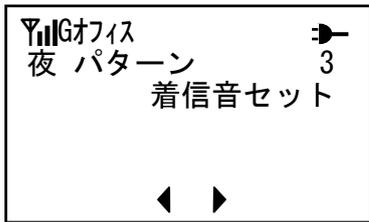
4 **(ダイヤル)** (または **(保)**) を押す。



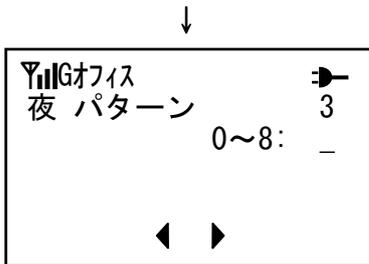
着信音を設定する（つづき）

5

ダイヤルボタン（0 ~ 8）で着信音を選ぶ。



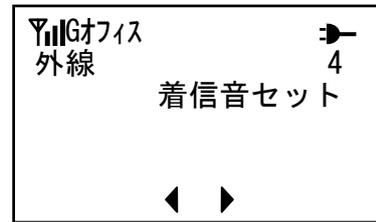
選んだ着信音が、約5秒間鳴ります。



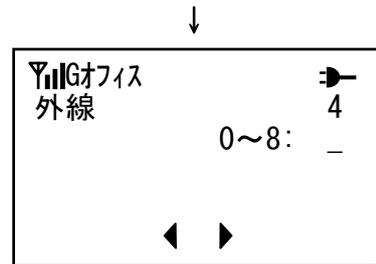
この後、方向キー（) を押して、システムキー 02~12 を選び、手順2~手順5を繰り返し、着信音を設定する。

7

ダイヤルボタン（0 ~ 8）で着信音を選ぶ。



選んだ着信音が、約5秒間鳴ります。



この後、方向キー（) を押して、内線・CES・公衆PHSを選び、手順6~手順7を繰り返し、着信音を設定する。

6

方向キー（ ) で外線を選択する。



8

設定が終わったら、 を押す。

バックライト照明を設定する

電話がかかってきたり、かけたりするときなどに自動的に表示部の照明が点灯し、操作後しばらくすると（約1.5秒後に）消えます。

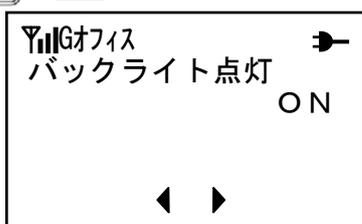
お買い上げ時は、照明が点灯するように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **フリップ** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**1**、**4**の順に押す。



2

方向キー（ ）でONまたはOFFを選択し、（または ）を押す。

リモート発信を設定する

電話帳のメモリ番号「000」に電話帳が登録されている場合は、受話器を上げたりスピーカを押す、または、ヘッドセットアダプタ（別売り）使用時に、ヘッドセットアダプタのスイッチを押すと、電話帳のメモリ番号「000」に登録されている番号に発信します。

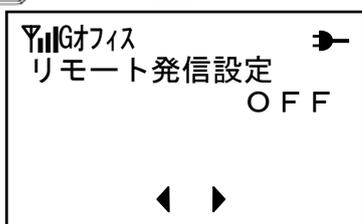
お買い上げ時は、機能がOFFに設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **フリップ** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**1**、**6**の順に押す。



補足説明

- ヘッドセット通話を行う場合は、「ヘッドセットを使うには」（82ページ）をご覧ください。
- 「着信」表示中にヘッドセットアダプタのスイッチを押すと、応答することもできます。但し、外線キー着信時の応答操作はできません。

2

方向キー（ ）でONまたはOFFを選択し、（または ）を押す。

電池アラームを設定する

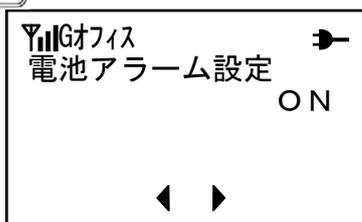
電池の残量がなくなる前に、警報音を鳴らしてお知らせします。電池アラーム音が鳴らない設定になっているときは、表示部のメッセージだけでお知らせします。
お買い上げ時には、アラーム音が鳴るように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**1**、**7**、**2**の順に押す。



補足説明

- 電池残量がなくなると表示部に「充電してください」と表示され、LCD画面が点滅します。ACアダプタを接続して電池パックを充電してください。

2

方向キー（**←** **→**）でONまたはOFFを選択し、**決定**（または**戻る**）を押す。

システムキーのLEDを設定する

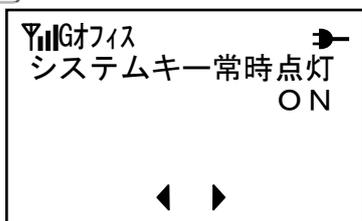
外線としてお使いになっているシステムキーを、セービング状態で消灯させることができます。待ち受け時、システムキー表示に約30秒間変化がない場合、LEDを消灯させます。
お買い上げ時は、システムキーのLEDが点灯するように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**1**、**7**、**6**の順に押す。



補足説明

- 本設定は、公衆PHSモードでは操作できません。
- この機能はオフィスモードのみで使用できます。

2

方向キー（**←** **→**）でONまたはOFFを選択し、**決定**（または**戻る**）を押す。

時刻表示を設定する

デジタルコードレスホンの日付および時刻を表示させないようにすることができます。
お買い上げ時は、日付および時刻が表示されるように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能 、、、の順に押す。



2

方向キー（ ）でONまたはOFFを選択し、（または ）を押す。

時刻アラームを設定する

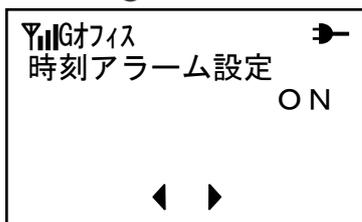
時刻アラームを設定することができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

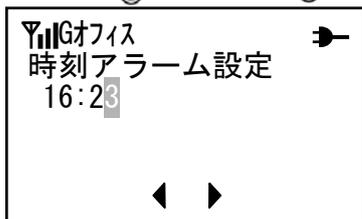
1

機能、**1**、**7**、**7**の順に押し、方向キー（**←** **→**）でONを選択し、**決定**（または **保留**）を押す。



2

ダイヤルボタン（**0**～**9**）で時刻を設定し、**決定**（または **保留**）を押す。

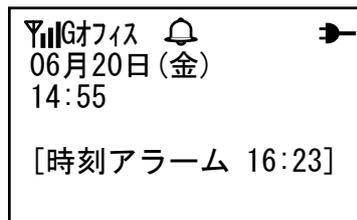


表示部に時刻アラームが設定されていることを示す **ベル** のピクトが表示されます。



補足説明

- 指定した時刻になると、アラーム音が鳴り、下記画面が表示されます。



- アラーム音は1分間鳴り続けます。アラーム音が鳴っているときに受話器を上げるか、または **スピーカ**、**クリア** を押すと、アラーム音が止まります。
- アラーム音が1分間鳴り続けたあとも、表示部には「時刻アラーム」の表示が残ります。**クリア** を押すと表示が消えます。
- アラーム音量は着信音量と同じです。
- アラーム音は「着信音鳴動指定を設定する」（58ページ）にかかわらず、スピーカから鳴ります。
- 発信中・着信中・通話中はアラーム音は鳴りません。
- 時刻アラーム設定がONの状態、モード変更を行うと、時刻アラームが解除されますので、再度設定を行ってください。

システムキー着信鳴動音を設定する

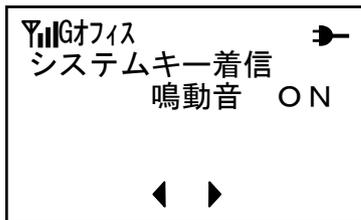
システムキーに設定した外線着信音を鳴らないように設定することができます。
お買い上げ時は、システムキー着信音が鳴るように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**1**、**7** POBS、**8** TUV の順に押す。



補足説明

- 本設定は、公衆PHSモードでは操作できません。
- この機能はオフィスモードのみで使用できます。

2

方向キー（ ）でONまたはOFFを選択し、（または ）を押す。

システムキーに機能を設定する

システムキーに外線・Fコード・クイックダイヤルの機能を設定することができます。

その前に…

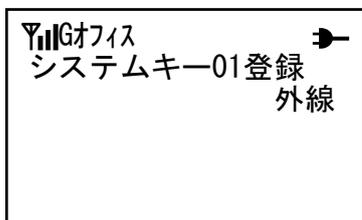
- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

外線機能を設定する

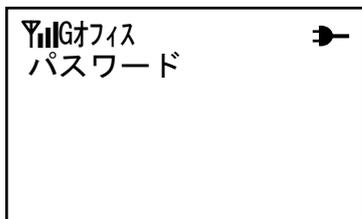
1

機能、**☐**（システムキー1～12のいずれか）の順に押す。

システムキー13～30は「外線」を選択することはできません。

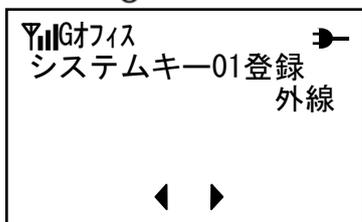


設定するシステムキーに、すでに「外線」「Fコード」が設定されている場合は、パスワードの入力が必要になりますのでパスワードを入力してください。パスワードは「0000」に固定されています。



2

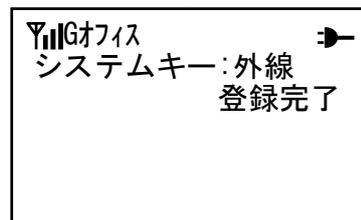
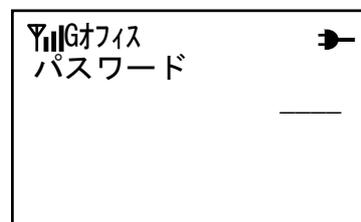
方向キー（**◀ ▶**）で外線を選択し、**保箭**（または **☒**）を押す。



3

パスワードを入力する。

「外線」「Fコード」を設定する場合は、パスワードの入力が必要になりますのでパスワードを入力してください。パスワードは「0000」に固定されています。



補足説明

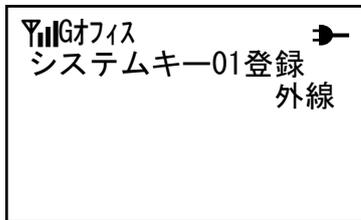
- システムキーに機能を設定するときに要求されるパスワードは、ご自身で設定するパスワード（電話帳へのアクセスができなくする等）とは関係なく、「0000」に固定されています。
- 間違ったパスワードを入力したり、パスワードを入力しないで15秒経過すると、表示部に「パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。
- 本設定は、公衆PHSモードでは操作できません。
- この機能はオフィスモードのみで使用できます。
- 本設定を変更すると、これまでご利用できたシステム機能が使えなくなることがありますので、保守工事者の指示がない限り、変更しないで下さい。

システムキーに機能を設定する（つづき）

Fコードを設定する

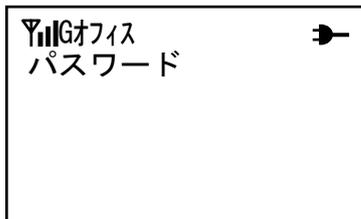
1

機能、 (1~30のいずれか) の順に押す。



YllGオフィス
システムキー01登録
外線

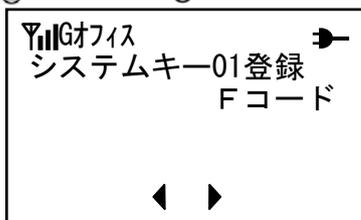
↓
設定するシステムキーに、すでに「外線」「Fコード」が設定されている場合は、パスワードの入力が必要になりますのでパスワードを入力してください。パスワードは「0000」に固定されています。



YllGオフィス
パスワード

2

方向キー ( ) でFコードを選択し、 (または ) を押す。



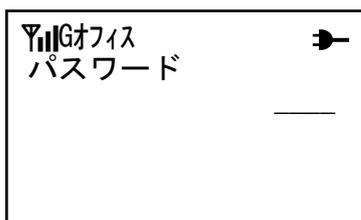
YllGオフィス
システムキー01登録
Fコード

◀ ▶

3

パスワードを入力する。

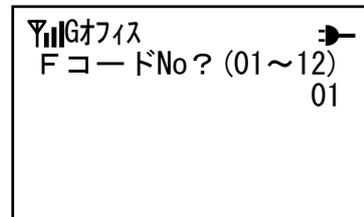
「外線」「Fコード」を設定する場合は、パスワードの入力が必要になりますのでパスワードを入力してください。パスワードは「0000」に固定されています。



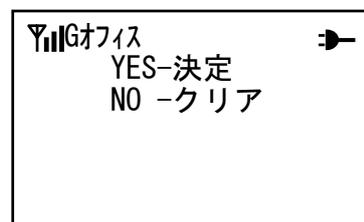
YllGオフィス
パスワード

4

Fコードを入力し、 (または ) を押す。



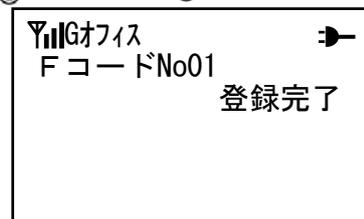
YllGオフィス
FコードNo? (01~12)
01



YllGオフィス
YES-決定
NO-クリア

5

 (または ) を押す。



YllGオフィス
FコードNo01
登録完了

登録しない場合は  を押してください。

「登録中止」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

補足説明

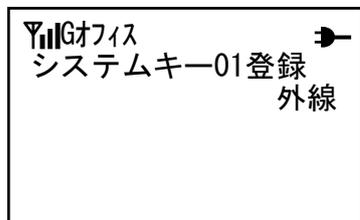
- システムキーに機能を設定するときに要求されるパスワードは、ご自身で設定するパスワード（電話帳へのアクセスができなくする等）とは関係なく、「0000」に固定されています。
- 間違ったパスワードを入力したり、パスワードを入力しないで15秒経過すると、表示部に「パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。
- 登録するFコードは、お使いになっている主装置や構内交換機側の設定と合わせるようにしてください。設定が合っていない場合はご使用できません。
- 本設定は、公衆PHSモードでは操作できません。
- この機能はオフィスモードのみで使用できます。

システムキーに機能を設定する（つづき）

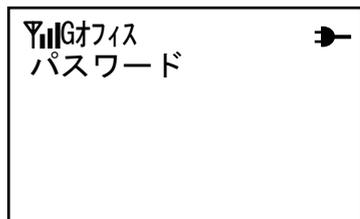
クイックダイヤルを設定する

1

機能、（1～30のいずれか）の順に押す。

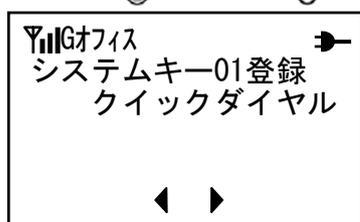


設定するシステムキーに、すでに「外線」「Fコード」が設定されている場合は、パスワードの入力が必要になりますのでパスワードを入力してください。パスワードは「0000」に固定されています。



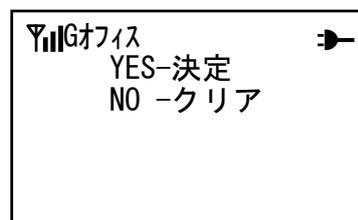
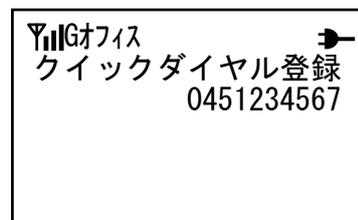
2

方向キー（）でクイックダイヤルを選択し、（または ）を押す。



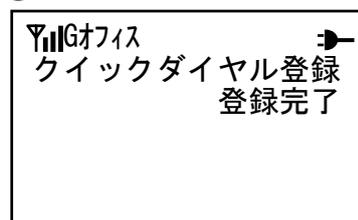
3

電話番号を入力し、（または ）を押す。



4

（または ）を押す。



登録しない場合は を押してください。

「登録中止」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

補足説明

- システムキーに機能を設定するときに要求されるパスワードは、ご自身で設定するパスワード（電話帳へのアクセスができなくする等）とは関係なく、「0000」に固定されています。
- 間違ったパスワードを入力したり、パスワードを入力しないで15秒経過すると、表示部に「パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。
- システムキーに設定したクイックダイヤルをワンタッチで発信できるようにするには「ワンタッチで電話をかける」（59ページ）をご覧ください。
- 本設定は、公衆PHSモードでは操作できません。公衆PHSモードでクイックダイヤルを利用する場合はオフィスモードであらかじめ登録をしてください。
- 本設定は、あらかじめ保守工事者によって設定されていますので、保守工事者の指示がない限り、変更しないで下さい。

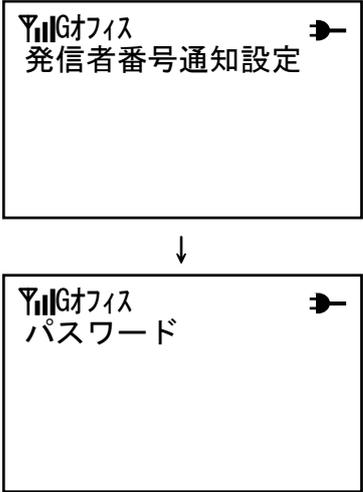
相手の方に自分の電話番号を知らせない

相手の方を呼び出し中に、自分の番号を相手の方のPHS、携帯電話、ナンバー・ディスプレイ対応電話機の表示部に表示させないようにすることができます。
お買い上げ時は「通知する」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

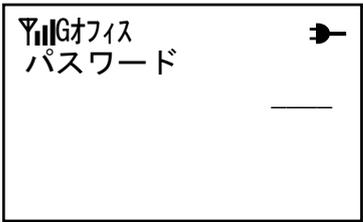
1 **機能**、**2** **カ** ABC、**6** **は** MNO の順に押す。



Y!Gオフィス
発信者番号通知設定

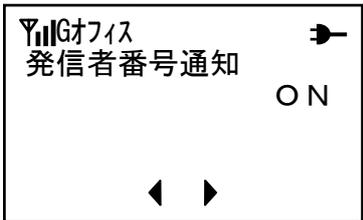
Y!Gオフィス
パスワード

2 4桁のパスワードを入力する。



Y!Gオフィス
パスワード

3 方向キー (◀ ▶) で ON または OFF を選択し、**決定** (または **保留**) を押す。



Y!Gオフィス
発信者番号通知
ON

補足説明

- 間違ったパスワードを入力したり、パスワードを入力しないで15秒経過すると、表示部に「パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。パスワードの設定については「パスワードを設定する」(45ページ)をご覧ください。

着信音鳴動指定を設定する

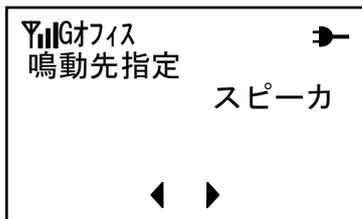
ヘッドセット（別売り）を使っているときは、着信音や電池切れ警報音をヘッドセットからのみ鳴るように設定することができます。

お買い上げ時は「スピーカ」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1 機能、**2**、**8** の順に押す。



補足説明

- 鳴動先指定をヘッドセットに設定してある場合でも、ヘッドセット未装着時はスピーカから音が鳴ります。

2 方向キー（**←** **→**）でスピーカまたはヘッドセットを選択し、**決定**（または **保留**）を押す。

ボタン確認音を設定する

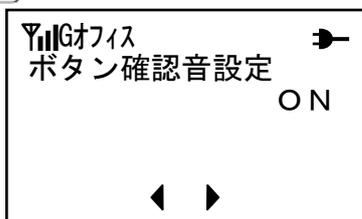
ボタンを押したときに確認音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。

お買い上げ時には、ボタン確認音が鳴るように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1 機能、**3** の順に押す。



2 方向キー（**←** **→**）でONまたはOFFを選択し、**決定**（または **保留**）を押す。

バックライトの色を設定する

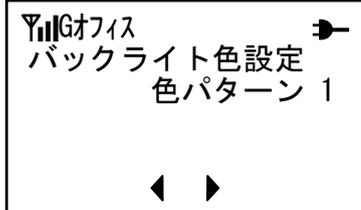
キー入力や発着信動作の際に、点灯するLCDのバックライトの色を設定することができます。お買い上げ時は色パターン1（白色）に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**4** (GH)、**0** (F) の順に押す。



2

方向キー（**左** **右**）で色パターン1～7を選択し、**決定**（または **保留**）を押す。

方向キーを押すごとに、バックライト色が変わります。バックライト色は5秒間点灯します。

補足説明

色パターン番号とバックライト色一覧

色パターン	バックライト色
1	白色
2	赤色
3	緑色
4	青色
5	黄色
6	水色
7	紫色

- バックライト照明の設定がOFFの場合は本設定を行ってもバックライトが点灯しません。バックライト照明の設定に関しては、「バックライト照明を設定する」（49ページ）をご覧ください。

ワンタッチで電話をかける

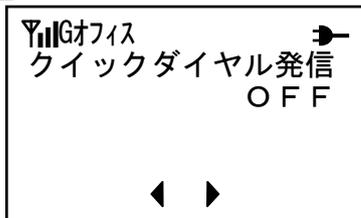
クイックダイヤルを登録したシステムキーを押すだけで、登録した電話番号に発信できます。お買い上げ時は、ワンタッチで発信できないように設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**4** (GH)、**6** (MN) の順に押す。



2

方向キー（**左** **右**）でONまたはOFFを選択し、**決定**（または **保留**）を押す。

補足説明

- システムキーへのクイックダイヤル設定に関しては、「クイックダイヤルを設定する」（56ページ）をご覧ください。

エコーサプレスを設定する

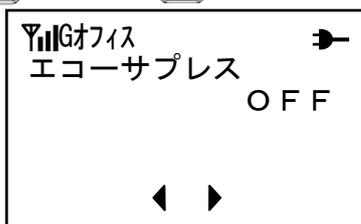
通話中に受話口から自分の声が少し遅れて聞こえ、お話ししづらくなる場合があります。このような時は、電話をかける前にエコーサプレスを「ON」に設定すると、お話ししやすくなります。
お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**4**、転送の順に押す。



2

方向キー（**左** **右**）でONまたはOFFを選択し、**決定**（または **保留**）を押す。

LCDコントラストを調整する

LCDコントラストを、1～9までの9段階の濃度に調整することが出来ます。
お買い上げ時には「5」に設定してあります。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**下**、**上**の順に押す。



2

方向キー（**下** **上**）で濃度1～9を選択し、**決定**（または **保留**）を押す。

- ▲ を押すと濃くなります。
- ▼ を押すと薄くなります。

音量を設定する

相手の声が聞き取りにくいときや、電話の着信音が小さすぎるときは、相手の声の大きさや着信音の大きさを調節できます。

その前に…

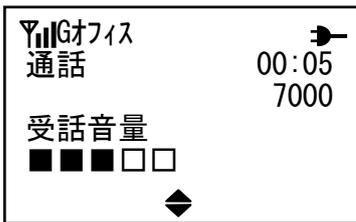
- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

受話音量を設定する

受話音量は5段階に調節できます。お買い上げ時は、標準に設定されています。

1

通話中に   を押す。



スピーカを使用しているときは、「スピーカ音量」と表示されます。

補足説明

音量と表示

音量	表示
最大	■ ■ ■ ■ ■
大	■ ■ ■ ■ □
標準	■ ■ ■ □ □
小	■ ■ □ □ □
最小	■ □ □ □ □

- 受話音量/スピーカ音量は、電話を切ったあとも設定は変わりません。

着信音量を設定する

着信音量は6段階に調節できます。お買い上げ時は、標準に設定されています。

1

待ち受け中、または着信中に   を押す。



補足説明

音量と表示

音量	表示
最大	■ ■ ■ ■ ■
大	■ ■ ■ ■ □
標準	■ ■ ■ □ □
小	■ ■ □ □ □
最小	■ □ □ □ □
消去	消去

- 着信音量は、電話を切ったあとも設定は変わりません。
- 着信音量を消去している時は、表示部に「S」が表示されます。



設定内容を確認する

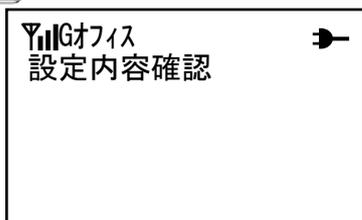
いろいろな機能の設定内容を確認することができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

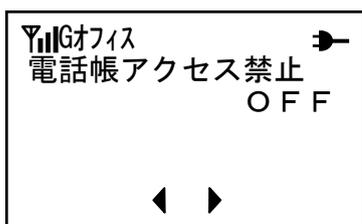
1

機能、**4**、**1**の順に押す。



2

方向キー（**◀ ▶**）で各機能の設定内容を確認する。



確認できる設定内容は右側の表をご覧ください。

3

確認が終わったら、**クリア** を押す。

表示とその意味

電話帳アクセス禁止

ON : 電話帳データが使えません。

OFF : 電話帳データが使えます。

着信音 システムキー1~12 (昼/夜)

着信音の鳴り方を示します。(0~8の9種類)

着信音 外線

着信音の鳴り方を示します。(0~8の9種類)

着信音 内線

着信音の鳴り方を示します。(0~8の9種類)

着信音 CES

着信音の鳴り方を示します。(0~8の9種類)

着信音 公衆PHS

着信音の鳴り方を示します。(0~8の9種類)

バックライト点灯

ON : キー操作、着信時にLCDの照明を点灯します。

OFF : キー操作、着信時にLCDの照明を点灯しません。

リモート発信設定

OFF : ヘッドセットアダプタのリモートスイッチを無効に設定しています。

ON : ヘッドセットアダプタのリモートスイッチを有効に設定しています。

電池アラーム設定

ON : 電池切れ警報音が鳴ります。

OFF : 電池切れ警報音が鳴りません。

システムキー常時点灯

ON : 待ち受け時、外線キー表示に変化がない場合でも継続して外線ランプを点灯します。

OFF : 待ち受け時、外線キー表示が一定時間変化がない場合、外線ランプを消灯します。

時刻表示

ON : 待ち受け画面に日付と時刻を常時表示します。

OFF : 待ち受け画面に日付と時刻を表示しません。

時刻アラーム設定

ON : 時刻アラームを設定しています。

OFF : 時刻アラームの設定をしていません。

システムキー着信鳴動鳴動音

ON : 外線キーに設定した着信音が鳴ります。

OFF : 外線キーに設定した着信音が鳴りません。

次ページへつづく

設定内容を確認する（つづき）

表示とその意味（つづき）

システムキー01～30登録

システムキーの設定状態を示します。
（外線／Fコード／クイックダイヤル／未設定）

電話帳グループ設定 01～10

グループ着信音：0～8の9種類。
グループ着信色：1～7の7種類

発信者番号通知

ON：相手の方に自分の電話番号を通知します。
OFF：相手の方に自分の電話番号を通知しません。

鳴動先指定

スピーカ：着信音がスピーカから鳴ります。
ヘッドセット：着信音がヘッドセットから鳴ります。

ボタン確認音設定

ON：ボタン確認音が鳴ります。
OFF：ボタン確認音が鳴りません。

バックライト色設定

バックライト色の設定状態を示します。（1～7の7種類）

クイックダイヤル発信

OFF：クイックダイヤルを登録したシステムキーを押すと、登録した電話番号が表示されます。
ON：クイックダイヤルを登録したシステムキーを押すだけで、登録した電話番号に電話をかけられます。

エコーサプレス

ON：エコーサプレス機能を有効にしています。
OFF：エコーサプレス機能を無効にしています。

システムモード

オフィス：オフィスモードで動作しています。
公衆PHS：公衆PHSモードで動作しています。

LCDコントラスト

表示部濃度の設定状態を示します。（1～9の9段階）

受話音量

受話音量の設定状態を示します。（1～5の5段階）

スピーカ音量

スピーカ音量の設定状態を示します。（1～5の5段階）

着信音量

着信音量の設定状態を示します。（0～5の6段階）

電話帳登録件数

電話帳の登録件数を表示します。

Sメッセージ登録件数

ショートメッセージの登録件数を表示します。

機能の内容をお買い上げ時の設定に戻す

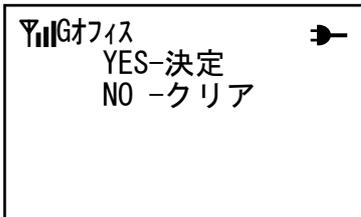
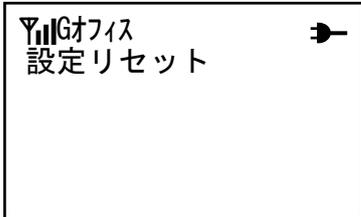
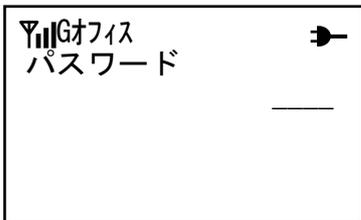
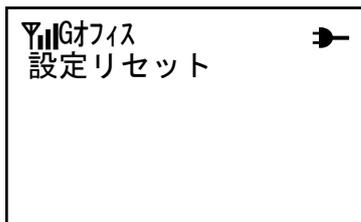
変更したいろいろな機能を、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

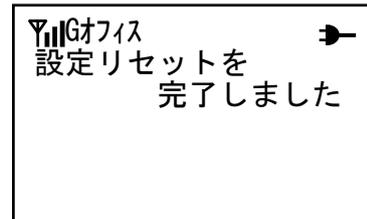
1

機能、**4** GH、**3** DEF の順に押し、パスワードを入力する。

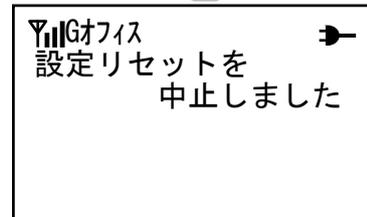


2

 (または ) を押す。



変更しない場合は **クリア** を押す。



機能の内容をお買い上げ時の設定に戻す（つづき）

各設定内容における、機能初期化およびその初期値は下記の通りです。

設定内容		設定リセット 対象項目	初期値
内線番号表示		○	ON
電話帳アクセス禁止		○	OFF
着 信 音 設 定	システムキー	○	1
	01～12		
	昼パターン	○	1
	夜パターン		
	外線	○	1
	内線	○	2
CES	○	3	
公衆PHS		○	1
バックライト点灯		○	ON
リモート発信設定		○	OFF
電池アラーム設定		○	ON
時刻表示		○	ON
システムキー常時点灯		○	ON
時刻アラーム設定		○	OFF
システムキー着信鳴動音設定		○	ON
発信者番号通知		○	ON
パスワード変更		×	0000
着信鳴動先指定		×	スピーカ
ボタン確認音設定		○	ON
バックライト色設定		○	1（白色）
クイックダイヤル発信		○	OFF
日時設定		○	2008年01月01日 00時00分
使用者名表示		○	空白（無登録）
エコサプレス		○	OFF
ヘルプ表示		○	表示順
LCDコントラスト		○	5（標準）
システムキー 登録	01～12	○	外線
	13～30	○	未設定
モード変更		×	オフィス
受話音量		○	標準
スピーカ音量		○	標準
着信音量		○	標準
電話帳グループ 設定	グループ着信色	○	1（白色）
	グループ着信音	○	2
グループ名称編集		○	グループ01～10

第5章

ショートメッセージ機能

ショートメッセージ機能を使用し、簡単な文字情報を送受信することができます。

ショートメッセージを作成／登録する

その前に…

- ショートメッセージの最大入力文字数は全角で16文字、半角で32文字です。
- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。
- 電話機のメモリ内に15件のショートメッセージを登録することができます。
- お使いになっている主装置や構内交換機によっては、ショートメッセージの送受信ができないことがあります。

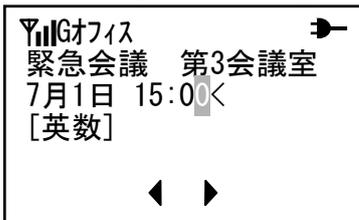
1

機能、文字の順に押す。



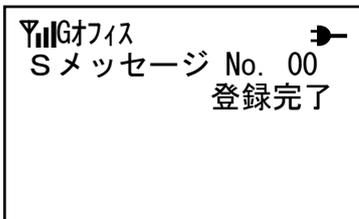
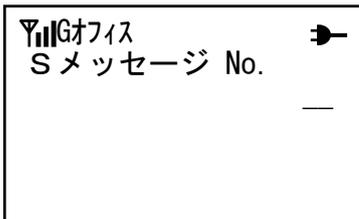
2

ダイヤルボタン（0～9）で文字を入力し、（または ）を押す。



3

ダイヤルボタン（0～9）でメモリ番号（00～14）を入力する。



補足説明

- 文字の入力方法は「名前を登録する」（30ページ）をご覧ください。
- メモリ番号を特に指定する必要のないときは、 を2回押すと、空いている一番若いメモリ番号に登録されます。
- 登録をしないで送信する場合は、手順2で文字を入力した後に、 を押します。送信方法は「ショートメッセージを送信する」（70ページ）をご覧ください。
- 指定したメモリ番号にすでに登録されている場合、「メモリNo. XXに上書きしますか？」と表示されます。その後、選択画面「YES-決定 NO-クリア」が表示されますので、上書きする場合は （または ）を押してください。上書きしないで別のメモリ番号を設定するときは  を押してください。

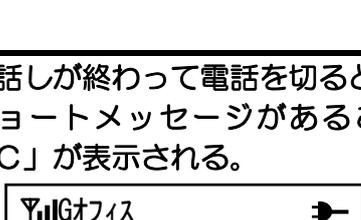
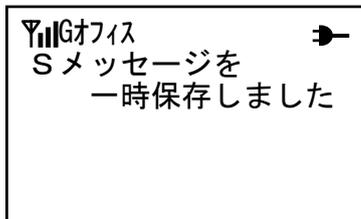
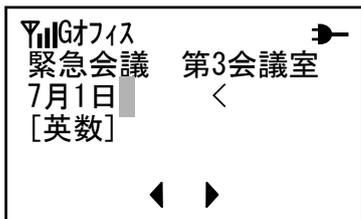
ショートメッセージを一時的に保存する

ショートメッセージの作成中に個別着信で電話がかかってきた場合、一時的にショートメッセージを保存することができます。

その前に…

- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

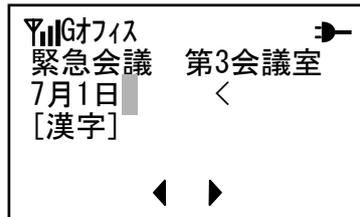
1 着信中に、、の順に押す。



2 お話しが終わって電話を切ると、作成中のショートメッセージがあることを示す「C」が表示される。



3 、の順に押し、作成中のショートメッセージを呼び出す。



補足説明

- 一時的に保存できるショートメッセージは1件のみです。一時的に保存中のショートメッセージがある状態で、新たなショートメッセージを作成中に個別着信が入り、一時的な保存動作を行うと、前に一時的に保存されていたショートメッセージは削除されます。

ショートメッセージを検索して呼び出す

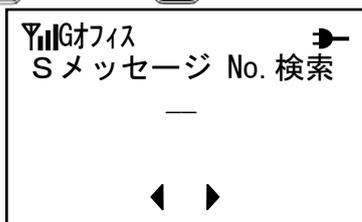
登録したショートメッセージを検索して呼び出すことができます。

その前に…

- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

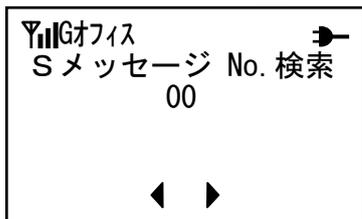
1

機能、**4**、電話帳の順に押す。

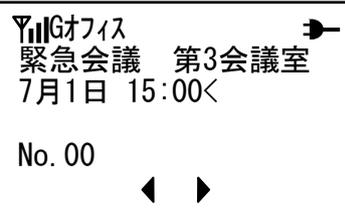


2

ダイヤルボタン（**0**～**9**）でメモリ番号を入力するか、方向キー（**◀ ▶**）でメモリ番号を選び、**スピーカ**を押す。



3



ショートメッセージが2件以上登録されているときは、方向キー（**◀ ▶**）でその他のショートメッセージを見ることができます。

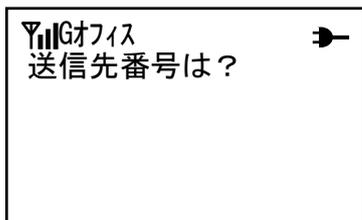
ショートメッセージを送信する

その前に…

- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

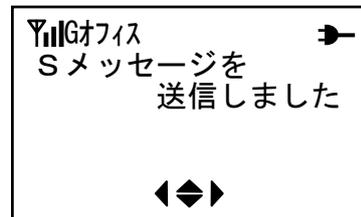
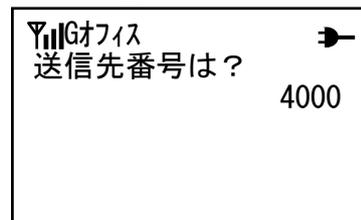
1

ショートメッセージの内容表示中に  を押す。



2

ダイヤルボタン（ ~ ）で番号を入力し、 を押す。



補足説明

- ショートメッセージの送信に失敗したときは、「Sメッセージを送信できませんでした」と表示されます。

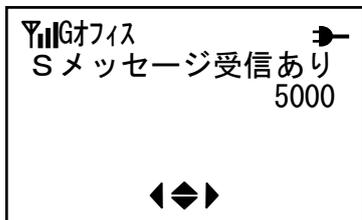
ショートメッセージを受信する

その前に…

- 使用環境（モード）が「公衆PHS」では、受信できません。

1

ショートメッセージを受信します。



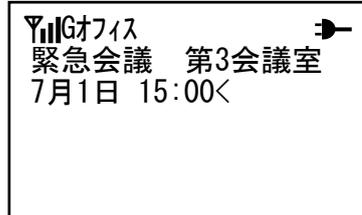
補足説明

- 未開封のメッセージがある場合は、表示部に「M」が表示されます。



2

、 の順に押すと、受信したショートメッセージが表示されます。



履歴からショートメッセージを表示する

発信／着信履歴からショートメッセージを表示させることができます。

その前に…

- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

1

方向キー（ )で発信履歴または着信履歴を表示し、ショートメッセージの履歴を選択します。

発信履歴の表示



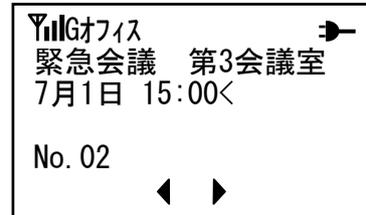
着信履歴の表示



発信／着信履歴がショートメッセージのときは、履歴番号の右隣に「M」または「m」が表示されます。ショートメッセージの送信が成功した場合、または着信のときは「M」、送信が失敗した場合は「m」と表示されます。「*」は未開封を示します。

2

機能、スピーカの順に押す。



ショートメッセージを編集する

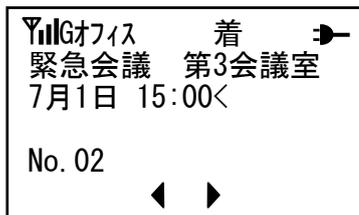
登録済みのショートメッセージ、または、発信／着信履歴のショートメッセージを呼び出し、編集することができます。

その前に…

- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

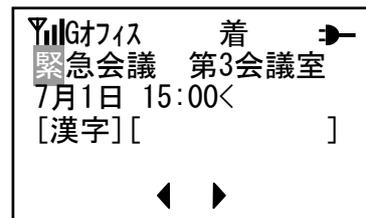
1

ショートメッセージの検索、または発信／着信履歴から、編集したいショートメッセージを選択し、表示する。



2

機能、文字の順に押し、ショートメッセージを編集する。



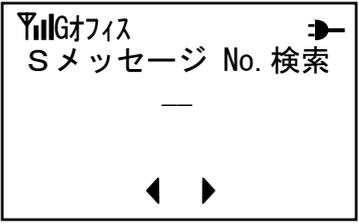
登録済みのショートメッセージを削除する

ショートメッセージの登録メモリがいっぱいになってしまうと、「空いているメモリがありません」と表示され、新しいショートメッセージを登録することができません。必要のないショートメッセージを削除してください。

その前に…

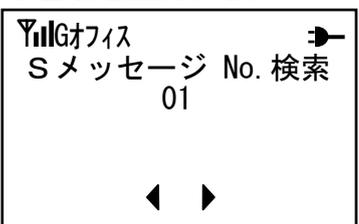
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

1 機能、4 GH、電話帳の順に押す。



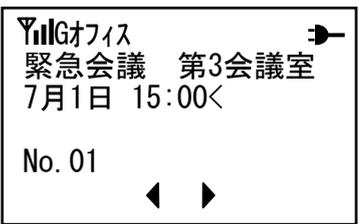
登録してあるショートメッセージを全件消去する場合は、ここで機能、クリアの順に押します。「Sメッセージを全て削除しますか?」と表示され、手順5へ進みます。

2 ダイヤルボタン（0 0 0 ~ 9 9 9）でメモリ番号を入力するか、方向キー（◀ ▶）でメモリ番号を選択する。

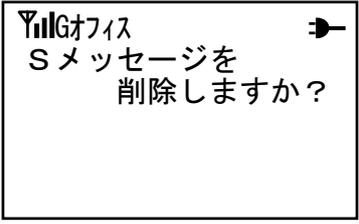


ここで機能、クリアの順に押すと、手順4へ進みます。

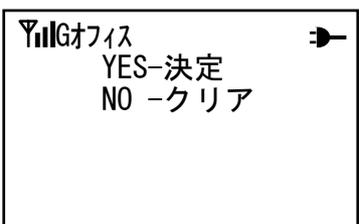
3 スピーカを押し、内容を確認する。



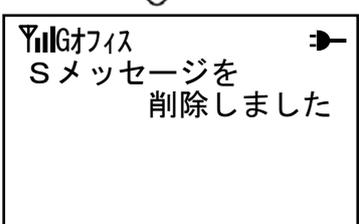
4 機能、クリアの順に押す。



↓



5 方向キー（または 保留）を押す。



削除しない場合はクリアを押すと「Sメッセージ削除を中止しました」と表示し、待ち受け画面に戻ります。

ショートメッセージの登録件数を確認する

ショートメッセージの登録件数を確認することができます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは **クリア** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。

1

機能、**7** (PHS)、**3** (DEF) の順に押す。

Y!Gオフィス
ショートメッセージ
登録件数 10件/15件

第6章

PHS

デジタルコードレスホンは、屋外等の公衆PHSサービスエリア内ではPHS電話機としてお使いいただけます。

PHS電話機としてお使いになるには、別途PHS事業者との契約が必要になります。

PHS電話機として使う

公衆PHSサービスエリア内でPHS電話機としてお使いになるには、別途PHS事業者との契約が必要になります。

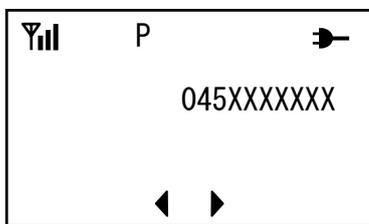
その前に…

- 使用環境（モード）を「公衆PHS」に設定してください。公衆PHSに加入登録していない場合は、「公衆未登録」と表示され、その後自動的にオフィスモードで立ち上がります。
- 表示部に  が表示されていることを確認してください。
- 表示部に「P」が表示されていることを確認してください。

電話をかける

1

ダイヤルボタン（0  ~ 9 ）相手側の電話番号をダイヤルする。



2

受話器を上げる。または  を押す。

3

相手の方が出たら話す。

4

お話しが終わったら、受話器を置く。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら受話器を上げる。



相手の方の電話番号が電話帳に登録されているときは、名称が表示されます。

2

相手の方とお話する。

3

お話しが終わったら、受話器を置く。

補足説明

- 受話器を置いたまま  で通話するとハンズフリー通話になります。

PHS電話機として使うときのご注意

■PHSサービスを利用して警察（110）、消防（119）、海上保安庁（118）にかけるときは

- 立ち止まっておかけください。
警察（110）、消防（119）、海上保安庁（118）にかけるときは、通話中にお話しが途切れることのないよう、立ち止まってご利用ください。
- 通話終了後に電源を切らないでください。
警察（110）、消防（119）、海上保安庁（118）からの呼び出しに 응답できなくなります。
- PHSからの通話であることをお伝えください。
警察（110）、消防（119）、海上保安庁（118）での対応がスムーズに行えるよう、PHSからの電話であることをお伝えください。
詳細はPHS事業者にお問合せください。

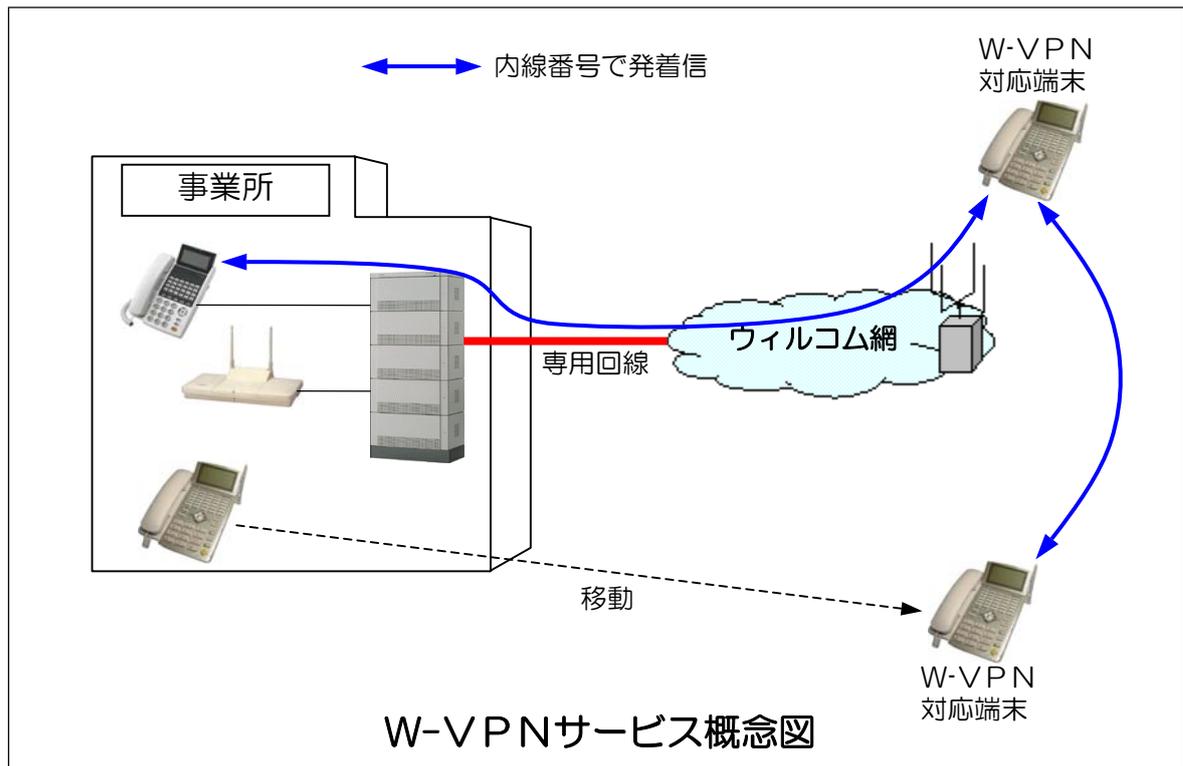
■自動車等を運転中の通話および操作は絶対におやめください。

W-VPNサービスを利用する

W-VPNサービスとは

ウィルコムW-VPNサービスは、お使いになっている主装置や構内交換機とウィルコムPHS網が専用回線で接続された環境で、公衆モードでも内線電話として使用することができます(内線番号での発着信が可能)。

オフィスエリア内はもとより、オフィスエリアを外れた外出先など、ウィルコムのPHSサービスエリア内であれば、そのまま内線番号で音声通話が可能です。(相手が社内にいるのか、社外にいるのかを意識して掛け直す必要がありません。)



W-VPNサービスを使うには

- PHS事業者と回線契約およびW-VPNサービスの契約が必要です。
- お使いになっている主装置または構内交換機がW-VPNサービス(回線工事、局データ設定含む)に対応している必要があります。
- 端末に、オフィスモードの内線番号が設定されていなければなりません。
- 公衆PHSモードでのみ利用可能です。使用環境(モード)を「公衆PHS」に設定し、表示部に P、が表示されていることを確認してください。

補足説明

- W-VPNサービスは音声通話のみ使用することができ、ショートメッセージの送受信はできません。

W-VPNサービスの設定を確認する

W-VPNサービスの運用設定を確認する

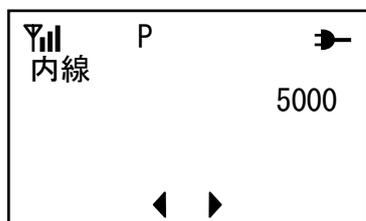
W-VPNサービスをご利用して内線番号で発着信するには、システム環境や運用形態により、電話機の設定が異なります。設定の確認は電話番号確認で行います。確認については「自分の電話番号を確認する」（26ページ）をご覧ください。

その前に…

- 使用環境（モード）を「公衆PHS」に設定してください。公衆PHSに加入登録していない場合は、「公衆未登録」と表示され、その後自動的にオフィスモードで立ち上がります。
- 途中で操作を中止するときは **フリーズ** を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能、**0** の順に押す。



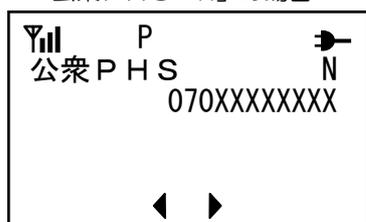
補足説明

- 「公衆PHS N」または「公衆PHS W」の表示ではなく、「公衆PHS」と表示される場合は、W-VPN関連の設定（契約）がされていません。
- オフィスモードでの操作時は、「公衆PHS N」または「公衆PHS W」は表示されません。

2

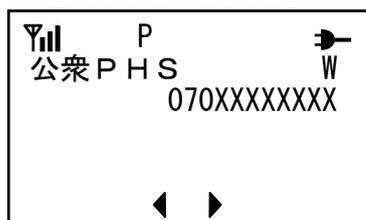
方向キー（**←** **→**）を押すと、「公衆PHS N」または「公衆PHS W」のどちらかが表示されます。

「公衆PHS N」の場合



→ 「W-VPNで内線電話をかける（N）」
（78ページ）をご覧ください。

「公衆PHS W」の場合



→ 「W-VPNで内線電話をかける（W）」
（79ページ）をご覧ください。

W-VPNで内線電話をかける（N）

W-VPN内線設定を切り替える

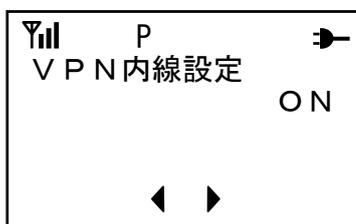
W-VPNで内線電話をかけるには、VPN内線設定を「ON」にする必要があります。
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

その前に…

- 使用環境（モード）を「公衆PHS」に設定してください。公衆PHSに加入登録していない場合は、「公衆未登録」と表示され、その後自動的にオフィスモードで立ち上がります。
- 途中で操作を中止するときは^{フリック}を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

機能^{機能}、7⁷ PHS、4⁴ GHIの順に押す。



2

方向キー（ ）でONまたはOFFを選択し、（または^{保留}）を押す。

補足説明

- VPN内線設定「ON」時は、W-VPNで内線電話をかけることができます。
- VPN内線設定「OFF」時は、W-VPNで内線電話をかけることができません。公衆PHS番号での発信となります。

W-VPNで内線電話をかける

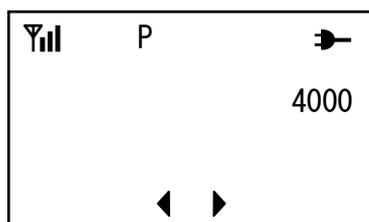
通常の公衆PHSモードでの発信と同じように電話をかけることができます。

その前に…

- 使用環境（モード）を「公衆PHS」に設定してください。公衆PHSに加入登録していない場合は、「公衆未登録」と表示され、その後自動的にオフィスモードで立ち上がります。
- 表示部に^{信号}が表示されていることを確認してください。
- 表示部に「P」が表示されていることを確認してください。

1

ダイヤルボタン（0⁰ ^{END} ~ 9⁹ ^{WXYZ}）相手側の内線番号をダイヤルする。



2

受話器を上げる。または^{スピーカ}を押すと、W-VPN発信します。

補足説明

- 以下に示す番号への発信は、W-VPNでの内線発信をせずに、公衆PHS回線での発信となります。
 - ①相手先番号の先頭に「0000」がある場合
 - ②警察（110）、消防（119）、海上保安庁（118）などの先頭が「1」で始まる3桁の番号の場合
 - ③先頭が「*0~*6、*9」で始まる番号の場合
 - ④先頭が「#」で始まる番号の場合
 - ⑤先頭が「1841、「1861」で始まる6桁の番号の場合
 - ⑥先頭が「070、184070、186070」で始まる番号の場合

W-VPNで内線電話をかける（W）

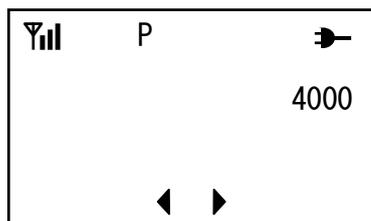
発信時に、W-VPN内線発信と通常の公衆PHS発信のどちらかを選択することになります。

その前に…

- 使用環境（モード）を「公衆PHS」に設定してください。公衆PHSに加入登録していない場合は、「公衆未登録」と表示され、その後自動的にオフィスモードで立ち上がります。
- 表示部に  P  と表示され、 とを確認してください。
- 表示部に「P」が表示されていることを確認してください。

1

ダイヤルボタン（ ~ ）相手側の番号をダイヤルする。

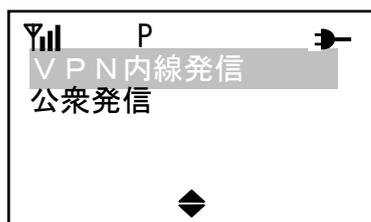


補足説明

- 手順2の画面は、公衆PHS圏内の場合にのみ表示されます。
- 手順3で「公衆発信」を選択すると、公衆PHS回線での発信となります。

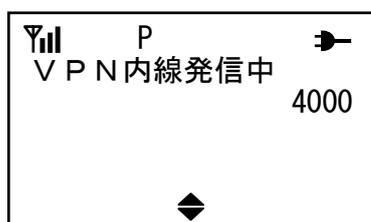
2

受話器を上げる。または  を押す。



3

方向キー（ ）で「VPN内線発信」または「公衆発信」を選択し、（または ）を押すと発信します。



W-VPN内線発信中の例

第7章

その他の機能

ハンズフリー機能を使う

ハンズフリー機能を使うと、受話器を使わずに相手の方とお話できます。

その前に…

- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、操作できません。
- お使いになっているPBXに（構内交換機）によっては、利用できない場合があります。

1 待ち受け中に  を押し、赤く点灯することを確認する。

2 電話がかかってきたら、 を押す。

スピーカボタンを押さなくてもお話しはできますが、通話時間が表示されません。

3 お話しが終わったら、 を押す。

電話がかかってきた時に  を押して応答しなかった場合は、相手が電話を切ると、自動的に切断されます。

ご注意

- 公衆PHSモードで本操作はできませんが、公衆PHSモードでハンドセット（受話器）を置いた状態での通話中は、ハンズフリー通話となります。
- 下記の場合は通話が困難になることがありますので、必ずハンドセット（受話器）で通話を行ってください。
 - ・周囲の騒音が大きい所での使用
 - ・音が反響しやすい所での使用
 - ・テレビ、ラジオの近くでの使用
 - ・相手がハンズフリーのとき

音声呼び出し機能を使う

音声呼び出し機能を使うと、相手の方の電話機のスピーカを使って話しかけることができます。（相手の方の電話機の機能によります。）

その前に…

- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、利用できません。
- お使いになっている主装置や構内交換機によっては、利用できない場合があります。

1 電話をかけ、呼び出し音が鳴っているときに  を押す。

「ポー」という冒頭音の後、通話状態になります。

 を押すと、再度呼び出し音が鳴ります。

外線フッキングを使うには

アナログ回線で接続された上位の交換機に対して、フッキング信号を送出することができます。

その前に…

- 本操作は、使用環境（モード）が「オフィス」の場合のみ有効です。「公衆PHS」では、利用できません。
- お使いになっている主装置や構内交換機によっては、利用できない場合があります。

1

通話中に 、 の順に押す。

電話帳のダイヤルデータをPB信号で送るには

デジタルコードレスホンの電話帳にダイヤルデータを登録しておく、通話中にPB信号で送ることができます。

その前に…

- 通話中に送りたいPB信号を、あらかじめ電話帳のダイヤルデータに登録しておいてください。

1

通話中にあらかじめ登録しておいた電話帳データを読み出す。

電話帳の呼び出しは、「電話帳を検索する」（35ページ）をご覧ください。

2

ダイヤルデータをPB信号で一括送信するとき、、 の順に押す。

ヘッドセットを使うには

その前に…

- ヘッドセット通話中に受話器を上げると通話は受話器側に変わります。
- ヘッドセットは別売りです。

オフィスモード

1

待ち受け中に  を押し、赤く点灯することを確認する。

2

ヘッドセットを接続し、 を押しお話しする。

 が点灯していないと受話のみの通話となります。

公衆PHSモード

1

ヘッドセットを接続し、 を押しお話しする。

第8章

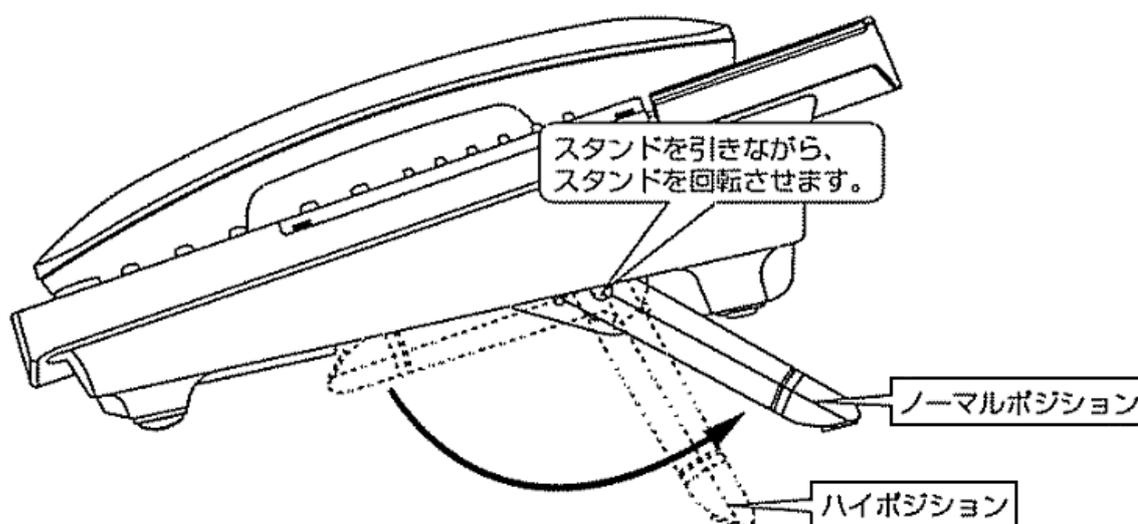
ご参考に

電話機の角度を調整する

電話機底面のスタンドを調節することにより、電話機の角度を調整することができます。

調整方法

電話機底面の両脇にスタンドをロックする部分がありますので、スタンドを引きながら回転させます。角度は2段階で調整することができます。



ご注意

- 必ず、スタンドを引きながら調整してください。
- 無理にスタンドを動かすと破損する恐れがあります。
(収納させているスタンドを引き出すときは不要です。)
- スタンドはロックする位置で使用してください。ロックしない位置でご利用すると、使用中に電話機が下がる可能性があります。

故障かな?と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも直らないときは、お買い上げになった販売店等へご相談ください。

こんなときは	もう一度確認してください	参照ページ
まったく動作をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタはつながっていますか? ●電池パックは正しく取り付けられていますか? ●近くに雑音を発生する機器がありませんか? 	<p>12</p> <p>15</p> <p>8</p>
電話がかかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタはつながっていますか? ●電池パックは正しく取り付けられていますか? ●近くに雑音を発生する機器がありませんか? ●表示部に Yil は表示されていますか? ●リモート発信が設定されていませんか? ●使用環境(モード)が正しく設定されていますか? ●接続装置のランプが消えていませんか? ●接続装置のランプが赤く点灯、または緑の点滅をしていませんか? 	<p>12</p> <p>15</p> <p>8</p> <p>11</p> <p>49</p> <p>16</p> <p>11</p> <p>11</p>
着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタはつながっていますか? ●電池パックは正しく取り付けられていますか? ●近くに雑音を発生する機器がありませんか? ●表示部に Yil は表示されていますか? ●使用環境(モード)が正しく設定されていますか? ●接続装置のランプが消えていませんか? ●接続装置のランプが赤く点灯、または緑の点滅をしていませんか? ●着信音量をレベル0(消去)にしていませんか? ●システムキー着信鳴動音をOFFにしていませんか? 	<p>12</p> <p>15</p> <p>8</p> <p>11</p> <p>16</p> <p>11</p> <p>11</p> <p>61</p> <p>53</p>
通話が時々とぎれる	<ul style="list-style-type: none"> ●近くに雑音を発生する機器がありませんか? ●表示部に Yil は表示されていますか? ●接続装置との間に電波をさえぎる障害物はありませんか? 	<p>8</p> <p>11</p> <p>8</p>
登録や設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタはつながっていますか? ●電池パックは正しく取り付けられていますか? ●近くに雑音を発生する機器がありませんか? ●登録や設定の方法が間違っていないですか? 	<p>12</p> <p>15</p> <p>8</p> <p>-</p>

主な仕様と別売り品

主な仕様

項目	仕様
寸法（幅×奥行×高さ）	約183mm×258mm×90mm （アンテナは含まず）
質量	約1.1kg
使用電源	専用ACアダプタ 入力 DC15V 1A 電池パック DC3.6V 650mAh
動作温度	0℃～40℃
相対湿度範囲	常温 35%～85%
連続通話時間	約3時間（電池動作時）
連続待ち受け時間	約36時間（電池動作時）

ご注意

- 連続通話時間、連続待ち受け時間は、安定してYUIが表示されている状態での目安です。充電状態、電波状態、周囲温度などの使用環境や、運用モード、ご使用になる機能設定によって短くなります。ご使用の際はACアダプタを接続してご使用ください。
- 電波環境が悪くなると、通話途切れや、ノイズの混入など通話に支障をきたす場合があります。

別売り品について

デジタルコードレスホンには、より便利にお使いいただくために次のような別売り品が用意されております。別売り品は変更になることもございます。詳しくは、お買い上げになった販売店等へお問い合わせください。

■ヘッドセット

電話で話している間も両手が自由に使えるので便利です。

■ヘッドセットアダプタ

ヘッドセットと一緒に使用できるリモートスイッチです。

索引

ア行

エコーサブレス	60
音声呼び出し	81
音量	61
受話音量	61
スピーカ音量	61
着信音量	61

カ行

外線フッキング	82
各部の名称	12
機能一覧表	89
基本操作	18
クイックダイヤル	56
グループ	39
グループ名称	39
グループ着信音	40
グループ着信色	40
圏外	11

サ行

時刻アラーム	52
時刻表示	51
システムキー	54
外線	54
Fコード	55
クイックダイヤル	56
着信鳴動音	53
LED	50
使用環境（モード）	16
自営	16
公衆	16
使用者名	46
初期設定	64
充電する	15
受話音量	61
仕様	81
ショートメッセージ	67
作成／登録	67
一時保存	68
検索	69
送信	70
受信	70
履歴から表示	71
編集	71
削除	72
登録件数確認	73
スタンド	84
接続装置	11
設定内容確認	62
設定リセット	64

タ行

着信音	47
グループ着信音	40
着信音鳴動指定	58
着信音量	61
着信履歴	21
通話料金	27
転送	25
電池アラーム音	50
電池パック	15
交換（取り付け）	15
電話	18
受ける	23
かける	18
転送	25
保留	25
電話帳	29
検索	35
削除	37
登録	29
登録件数確認	38
編集	37
文字入力	30
特長	1

ナ行

外線番号確認	26
外線番号表示	44
日時設定	46

ハ行

パスワード	45
バックライト	49
発信者番号通知	57
発信履歴	21
ハンズフリー	81
付属品	10
ヘッドセット	82
ヘッドセットアダプタ	49
別売り品	86
ヘルプ	43
ボタン確認音	58
保留	25

索引 (つづき)

マ 行

目次	2
文字入力	30

ヤ 行

ラ 行

リセット	64
リダイヤル	21
リモート発信	49
連続通話時間	1
連続待ち受け時間	1

ワ 行

英 字

Fコード	55
LCDコントラスト	60
LED	50
PB音送出	82
PHS	75
W-VPNサービス	76
W-VPN運用設定確認	77
W-VPN内線設定	78

機能一覧表

基本的な機能	操作方法	機能名称	参照 ページ	備考
使用環境（モード）を変更するには	機能+8	モード変更	16	
長い電話番号の上位桁を確認するには	機能+機能を押し続ける	上位桁表示	26	※1、3
ヘルプ機能を使うには	機能+9	ヘルプ表示	43	
メニュー表示をするには	セクターキー	メニュー表示	43	

電話帳機能	操作方法	機能名称	参照 ページ	備考
電話帳に文字を入力するには	文字	電話帳名前入力	29	※3
登録件数などを確認するには	機能+4+2	電話帳登録件数	38	
登録内容を削除するには	(電話帳表示中) 機能+クリア	電話帳データ削除	37	※1
登録内容を変更するには	(電話帳表示中) 文字	電話帳データ編集	37	※1、3

いろいろな設定/登録	操作方法	機能名称	参照 ページ	備考
いろいろな機能の設定内容を確認するには	機能+4+1	設定内容確認	62	
いろいろな機能の設定内容をリセットするには	機能+4+3	設定リセット	64	
パスワードを登録するには	機能+2+7	パスワード変更	45	
電話帳にアクセスできないようにするには	機能+1+1	禁止設定	41	

通話中の機能	操作方法	機能名称	参照 ページ	備考
電話帳のダイヤルデータをPB番号で送るには	(電話帳表示中) 機能+保留	PB送出	82	※2
外線フッキングをするには	機能+転送	外線フッキング	82	※2、4

ショートメッセージ機能	操作方法	機能名称	参照 ページ	備考
メッセージを作成するには	機能+文字	Sメッセージ作成	67	※4
保存したメッセージを読出すには	機能+4+電話帳	Sメッセージ読出	69	※4
保存したメッセージを削除するには	(メッセージ表示中) 機能+クリア	Sメッセージ削除	72	※1、4
登録件数などを確認するには	機能+7+3	Sメッセージ登録件数	73	※4

機能一覧表（つづき）

その他の機能	操作方法	機能名称	参照 ページ	備考
システムキーに機能を登録するには	機能+システムキー-No	システムキー登録	54	※4
システムキーを使ってワンタッチ発信するには	機能+4+6	クイックダイヤル発信	59	
日時を合わせるには	機能+4+9	日時設定	46	
時刻を表示させるには	機能+1+7+5	時刻表示	51	
着信音の鳴り方を設定するには	機能+1+3	着信音設定	47	
着信音や警報音をヘッドセットから鳴らす	機能+2+8	着信鳴動先指定	58	
通話料金を調べるには	機能+7+2	通話料金表示	27	
電池切れ警報音を鳴らないようにするには	機能+1+7+2	電池アラーム設定	50	
電話番号を確認するには	機能+0	電話番号確認	26	※3
システムキーのLEDを表示させないようにするには	機能+1+7+6	システムキー常時点灯	50	※4
内線番号を常に表示させるには	機能+1+0	内線番号表示	44	
ヘッドセットアダプタを使用してリモート発信するには	機能+1+6	リモート発信設定	49	
指定した時刻にアラームを鳴動させるには	機能+1+7+7	時刻アラーム設定	52	
外線ボタンの着信鳴動音をすべて消去するには	機能+1+7+8	システムキー着信鳴動音設定	53	※4
ボタンを押したときの確認音を設定するには	機能+3	ボタン確認音設定	58	※3
ディスプレイの濃度を調整するには	機能+△または▽	LCDコントラスト	60	
バックライトを点灯させるには	機能+1+4	バックライト点灯	49	
バックライトの色を設定するには	機能+4+0	バックライト色設定	59	
電話帳グループの着信音やバックライト色を設定するには	機能+2+5	電話帳グループ設定	40	
電話帳グループの名称を編集するには	機能+2+文字	グループ名称編集	39	
発信者番号通知設定をするには	機能+2+6	発信者番号通知	57	
使用者名を設定するには	機能+4+文字	使用者名表示	46	
エコサプレスを設定するには	機能+4+転送	エコサプレス	60	

ご使用になる主装置によっては、ご利用できない機能があります。詳細は、主装置側の取扱説明書等を参照してください。

- ※1 必要な情報を表示部に表示しておきます。
- ※2 通話中のみ実行できます。
- ※3 通話中にも実行できます。
- ※4 オフィスモードのみ実行できます。